

業務報告

平成29年度

埼玉県産業技術総合センター

平成29年度業務報告目次

1	埼玉県産業技術総合センター概要	1
1.1	沿革.....	1
1.2	組織と事務分掌.....	2
1.3	職員.....	3
1.4	所在地、土地建物.....	4
1.5	会計.....	5
1.6	貸会議室等.....	6
1.6.1	多目的ホール、会議室の使用料等.....	6
1.6.2	多目的ホール、会議室の利用件数、利用人数.....	6
1.6.3	多目的ホール、会議室の利用者別利用件数.....	6
1.6.4	多目的ホール、会議室の利用目的別利用件数.....	6
1.7	試験研究設備の整備状況.....	7
2	技術支援	8
2.1	技術相談・技術指導.....	8
2.1.1	職員による技術相談・技術指導.....	8
2.1.2	技術アドバイザー指導事業.....	10
2.1.3	現場改善・製品化支援事業.....	11
2.1.4	新技術・新製品開発のためのデザイン力強化事業.....	11
2.2	依頼試験.....	12
2.2.1	依頼試験.....	12
2.2.2	放射線測定依頼試験.....	13
2.3	機器開放.....	14
2.3.1	機器開放.....	14
2.3.2	機器操作技術認定研修.....	15
2.4	スマートものづくり基盤構築事業.....	15
2.4.1	スマートものづくり支援プロジェクト協力事業.....	15
2.4.2	生産管理IoT化のための支援.....	15
2.4.3	物流管理システム導入のための支援.....	15
2.4.4	IoT利用技術研究会.....	15
2.4.5	地方版IoT推進ラボ.....	15
2.5	ナノカーボンプロジェクト推進事業.....	15
2.6	培養酵母の頒布.....	16
3	研究開発	17
3.1	研究開発.....	17
3.1.1	政策的研究課題.....	17
3.1.2	受託研究等.....	18
3.1.3	委託研究開発.....	18
3.1.4	科学研究費助成事業(科研費).....	18
3.2	研究開発及び技術支援による実用化・商品化.....	19
3.3	客員研究員.....	19
3.4	研究成果の公表.....	20
3.4.1	センター主催の発表.....	20
3.4.2	学会等への発表(国際会議含む).....	21
3.5	研究課題の評価.....	23
3.5.1	研究評価委員会.....	23

3.5.2	中間評価	23
4	研究開発支援	24
4.1	産学官連携の推進	24
4.1.1	産学官連携推進について	24
4.1.2	産学官連携関連展示会(主催事業)	24
4.1.3	産学官連携に関連する展示会	25
4.2	助成制度への取り組み	25
4.2.1	研究開発型企業支援事業	25
4.2.2	埼玉県産業技術総合センターが参加する産学官共同研究実施実績	25
4.2.3	次世代型ものづくり製品開発支援事業	26
4.3	特許の取得推進とその活用	26
4.3.1	産業財産権の一覧	26
4.3.2	実施許諾	28
5	交流	29
5.1	異業種交流支援事業	29
5.1.1	産学官交流プラザ	29
5.1.2	埼玉県北部地域技術交流ネットワーク(埼北ネット)	29
5.1.3	さきたま利根テクノプラザ(STTEP)	30
5.2	新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)	31
5.2.1	鋳物技術委員会	31
5.2.2	埼玉県ものづくり研究会	31
5.2.3	埼玉県熱処理技術研究会	31
5.2.4	埼玉県米菓研究会	31
5.2.5	清酒製造技術研究会	31
5.3	首都圏連合推進事業(公設試版)【研究発表：他県を含む】	32
5.3.1	首都圏公設試連携推進会議の開催 2回(第54回～第55回)	32
5.3.2	首都圏公設試連携推進会議(TKFオープンフォーラム)の開催(第11回)	32
5.3.3	研究発表者相互派遣事業	32
5.3.4	産業交流展2017への参加	33
5.3.5	パートナー・グループ事業	33
5.3.6	TKFミニインターンシップ事業	33
5.3.7	広域首都圏輸出製品技術支援センター(略称:MTEP)	33
5.3.8	平成28年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来投資の活性化のための基盤強化事業)」	34
5.3.9	平成29年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業)」	35
5.4	RINGS NET(新潟、群馬、埼玉 3県公設試連携)	35
5.4.1	研究発表者相互派遣	35
5.4.2	担当分野別交流会等の開催	35
5.5	講演会等講師派遣	36
5.6	審査会等への派遣	38
5.7	技術評価	39
5.8	会議等への参加	40
5.9	次世代自動車支援事業の運営支援	46
5.9.1	部会及び各研究会参加企業数	46
5.9.2	研究会等の名称及び担当者一覧表	46
5.9.3	各研究会の概要	46
6	情報提供	47
6.1	技術普及業務	47
6.1.1	SAITEC オープンラボ	47
6.1.2	SAITEC 北部研究所研究発表会	47
6.1.3	研究報告	47

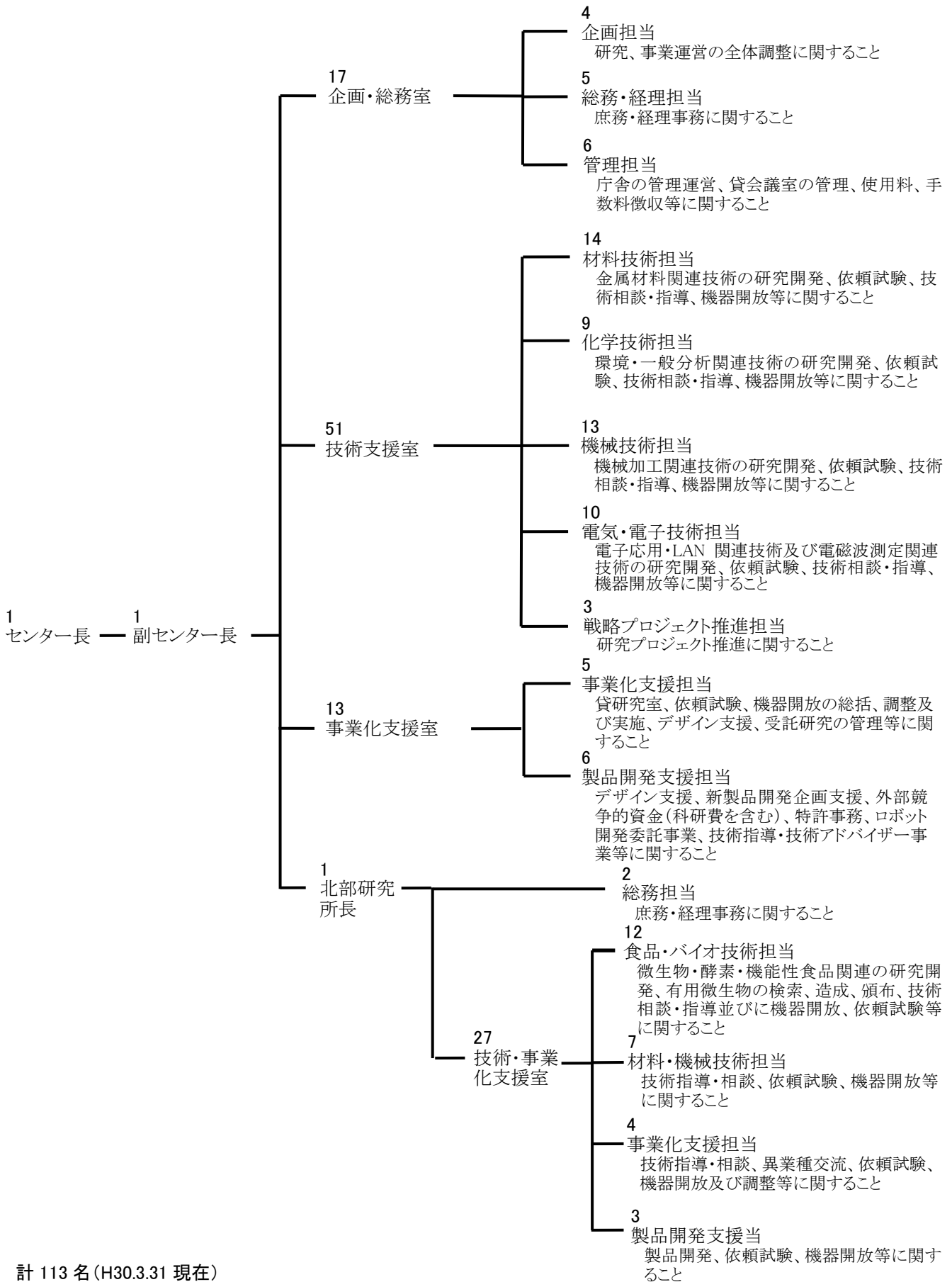
6.2	利用促進	48
6.2.1	業務報告	48
6.2.2	インターネットによる技術情報の提供	48
6.2.3	記者発表	48
6.2.4	マスメディア報道	48
7	起業化支援	50
7.1	入居企業	50
7.2	支援実績	50
8	人材育成	51
8.1	研修生の受け入れ	51
8.1.1	中小企業等研究者養成研修事業	51
8.1.2	インターンシップ事業	51
8.1.3	平成 29 年度鑄造カレッジ事業(関東地区)インターンシップ	52
8.2	技術講習会、講演会等の開催	53
8.3	技術競技会	59
8.3.1	埼玉県鑄造技術コンクール	59
8.3.2	平成 29 年度(第 60 回)埼玉県めっき技術競技会	60
8.3.3	平成 29 酒造年度春季清酒鑑評会	60
8.4	科学技術体験学習の実施	61
8.4.1	スーパーサイエンスハイスクール事業	61
9	その他の事業	62
9.1	職員研修	62
9.2	運営委員会の開催	66
9.2.1	開催状況	66
9.2.2	運営委員	66

1 埼玉県産業技術総合センター概要

1.1 沿革

大正10年	埼玉県熊谷工業試験場設立、庶務部、染色部及び機織部の3部を設置
大正11年	整理部を増設し4部となる
大正12年	図案部を増設し5部となる
昭和 5年	醸造部を増設し(昭和21年に技術部に改称)6部となる 埼玉県秩父工業試験場設立、熊谷工業試験場の機織部及び図案部を移転
昭和 6年	埼玉県熊谷工業試験場浦和分場を設置し整理部を移転
昭和 8年	埼玉県川口鋳物工業試験場設立
昭和 9年	浦和分場を埼玉県染色試験場と改称し熊谷工業試験場の染色部を移転、 熊谷工業試験場は名称を埼玉県醸造試験場と改称
昭和11年	埼玉県小川製紙研究所設立
昭和12年	埼玉県仏子染織指導所設立 埼玉県秩父工業試験場を埼玉県秩父染織指導所と改称 埼玉県川口鋳物工業試験場を埼玉県川口重工業指導所と改称 埼玉県醸造試験場に染色部を再設置し(昭和18年に廃止)、埼玉県熊谷醸造指導所と改称 埼玉県小川製紙研究所を埼玉県小川製紙指導所と改称
昭和19年	埼玉県熊谷醸造指導所を埼玉県醸造指導所と改称 埼玉県秩父染織指導所を埼玉県秩父工業指導所と改称 埼玉県仏子染織指導所を埼玉県繊維工業指導所と改称 埼玉県小川製紙指導所を埼玉県製紙工業指導所と改称
昭和20年	埼玉県川口重工業指導所を埼玉県鋳物指導所と改称
昭和24年	埼玉県行田繊維工業指導所設立
昭和31年	埼玉県醸造指導所を埼玉県醸造試験場と改称 埼玉県秩父工業指導所を埼玉県秩父繊維工業試験場と改称 埼玉県繊維工業指導所を埼玉県繊維工業試験場と改称 埼玉県行田繊維工業指導所を埼玉県行田繊維工業試験場と改称 埼玉県製紙工業指導所を埼玉県製紙工業試験場と改称 埼玉県鋳物指導所を埼玉県鋳物工業試験場と改称
昭和36年	埼玉県デザインセンターを大宮市の埼玉県商工会館内に設置
昭和38年	埼玉県鋳物工業試験場を川口市本町から川口市芝に移転し、埼玉県鋳物機械工業試験場と改称
昭和42年	埼玉県工芸試験場を浦和市に設立、デザインセンターを廃止
昭和47年	醸造試験場の建設工事竣工、埼玉県食品工業試験場と改称
昭和58年	埼玉県工芸試験場を埼玉県工業技術研究所に改称 埼玉県行田繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場に、埼玉県繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場入間支場に、埼玉県秩父繊維工業試験場は埼玉県繊維工業試験場秩父支場に改組
平成 7年	鋳物機械工業試験場において、新技術事業団(現 (独)科学技術振興機構)及び科学技術庁金属材料研究所との共同研究を開始するため、新技術事業団埼玉研究室及び新技術事業団のプレハブ実験棟を設置
平成10年	5研究機関7施設を再編・統合し、埼玉県工業技術センター設立 本所(川口市・旧鋳物機械工業試験場)、南部研究所(浦和市・旧工業技術研究所)及び北部研究所(熊谷市・旧食品工業試験場)の3施設を設置
平成15年	埼玉県工業技術センターを廃止し、埼玉県産業技術総合センター設立 埼玉県産業技術総合センター(川口市)及び埼玉県産業技術総合センター 北部研究所(熊谷市・旧埼玉県工業技術センター北部研究所)の2施設を設置

1.2 組織と事務分掌



1.3 職員

センター長 (事)	中 村 雅 範
副センター長(兼)企画・総務室長 (事)	正 能 修 一

◆本 所

企画・総務室			
副 室 長 (技)	小 口 正 浩	副 室 長 (事)	山 崎 守 広
企画担当		担 当 部 長 (技)	宇 野 彰 一
主任 研究員 (技)	田 中 英 次	専 門 研 究 員 (技)	佐 野 勝
主 任 (技)	蓮 俊 介		
総務・経理担当		担 当 課 長 (事)	倉 知 靖 博
主 任 (事)	竹 井 浩 子	主 任 (事)	島 村 洋 子
嘱 託 (非常勤)	武 田 祐 子	嘱 託 (非常勤)	清 水 智 映
管理担当		担 当 課 長 (事)	五 百 扇 久 男
専 門 員 (事)	小 泉 恵 一	嘱 託 (非常勤)	阿 満 誠 一 郎
嘱 託 (非常勤)	斉 藤 留 美	嘱 託 (非常勤)	橋 本 章 世
嘱 託 (非常勤)	芳 賀 祐 子		
技術支援室		室 長 (技)	關 根 正 裕
副室長(兼)戦略プロジェクト推進担当部長 (技)	福 島 泰 年		
材料技術担当		担 当 部 長 (技)	永 野 正 明
専 門 研 究 員 (技)	飽 津 彰	専 門 研 究 員 (技)	矢 澤 貞 春
専 門 研 究 員 (技)	清 水 宏 一	専 門 研 究 員 (技)	木 村 晋 利
専 門 研 究 員 (技)	常 木 裕 己	主 任 (技)	菊 池 和 尚
主 任 (技)	原 田 雅 典	技 師	廣 島 啓 太
技 師	大 澤 直 幸	技 師	小 林 達 哉
技 師	上 杉 卓 矢	専 門 員 (技)	澁 谷 康 彦
専 門 員 (技)	永 井 寛		
化学技術担当		担 当 部 長 (技)	鈴 木 昌 資
主任 研究員 (技)	熊 谷 知 哉	専 門 研 究 員 (技)	灘 野 朋 美
専 門 研 究 員 (技)	坂 本 大 輔	主 任 (技)	鈴 木 理 博
主 任 (技)	須 川 真 希 代	主 任 (技)	小 澤 真 希 枝
主 任 (技)	伊 藤 幸 希	技 師	佐 藤 優 ※
技 師	焼 田 裕 之		
機械技術担当		担 当 部 長 (技)	出 口 貴 久
主任 研究員 (技)	小 熊 広 之	専 門 研 究 員 (技)	南 部 洋 平
専 門 研 究 員 (技)	島 崎 景 正	主 任 (技)	落 合 一 裕
主 任 (技)	増 子 陽 一	主 任 (技)	信 本 康 男
主 任 (技)	岩 崎 翼	主任 専門員 (技)	町 田 芳 明
技 師	長 野 隼 人	技 師	内 藤 理 恵
技 師	宮 崎 智 詞	技 師	佐 藤 宏 惟
電気・電子技術担当		担 当 部 長 (技)	安 藤 昌 弘
専 門 研 究 員 (技)	能 戸 崇 行	専 門 研 究 員 (技)	鈴 木 浩 之
専 門 研 究 員 (技)	本 多 春 樹	主 任 (技)	白 石 知 久
主 任 (技)	森 田 寛 之	技 師	鈴 木 啓 介
技 師	香 西 良 彦	技 師	横 森 千 博
技 師	山 崎 彰 太		
戦略プロジェクト推進担当		専 門 研 究 員 (技)	栗 原 英 紀
主 任 (技)	半 田 隆 志	主 任 (技)	稲 本 将 史

事業化支援室		室 長 (技)	細 野 光 広
副 室 長 (技)	戸 枝 保		
事業化支援担当		担 当 部 長 (事)	新 船 孝 子
主任専門員 (事)	今 橋 幸 夫	専 門 員 (技)	宮 原 進
嘱託(非常勤)	赤 坂 拓 郎	嘱託(非常勤)	大 沼 勇 樹
製品開発支援担当		担 当 部 長 (技)	卷 島 秀 男
主任研究員 (技)	荻 野 重 人	主 任 (技)	岡 林 美由貴
主 任 (技)	中 澤 赳 史	主任専門員 (技)	影 山 和 則
技 師	増 渕 維 摩		

◆北部研究所

所 長 (技)	増 田 伸 二		
総務担当		担 当 課 長 (事)	栗 藤 勤
専 門 員 (事)	玉 置 守		
技術・事業化支援室		室 長 (技)	小 島 登貴子
食品・バイオ技術担当		主任研究員 (技)	横 堀 正 敏
専門研究員 (技)	仲 島 日出男	専門研究員 (技)	常 見 崇 史
専門研究員 (技)	樋 口 誠 一	主 任 (技)	富 永 達 矢
主 任 (技)	鶴 藪 大	主 任 (技)	和 田 健太朗
主 任 (技)	海 野 まりえ	主 任 (技)	飯 塚 真 也
主 任 (技)	成 澤 朋 之	技 師	鈴 木 康 修
技 師	齋 藤 健 太		
材料・機械技術担当		担 当 部 長 (技)	奥 野 慎
専門研究員 (技)	進 藤 久 宜	専門研究員 (技)	井 上 裕 之
専門研究員 (技)	秋 山 稔	主任専門員 (技)	小 林 茂
技 師	鳥 羽 遼 子	技 師	笠 原 章 裕
事業化支援担当		担 当 部 長 (技)	中 島 規 之
主任専門員 (事)	坂 田 義 雄	専 門 員 (技)	清 水 英 明
専 門 員 (技)	山 口 葉 子		
製品開発支援担当		担 当 部 長 (技)	原 田 勝 利
主 任 (技)	山 川 翔 平	専 門 員 (技)	高 橋 広 子

(注)※年度途中で退職
(H30.3.31 現在)

1.4 所在地、土地建物

◆ 埼玉県産業技術総合センター		
所在地	川口市上青木三丁目12番18号	
土地		18, 352. 58 平方メートル
建物		
	埼玉県産業技術総合センター	27, 287. 63 平方メートル
	埼玉県生活科学センター	4, 420. 30 平方メートル
	川口市立科学館	3, 784. 61 平方メートル
	合 計	35, 492. 54 平方メートル
構 造	地上9階/地下1階	
◆ 北部研究所		
所在地	熊谷市末広二丁目133番地	
土地		5, 923. 30 平方メートル
建物		
	本 館	1, 687. 92 平方メートル
	試験棟	494. 27 平方メートル
	新 館	602. 84 平方メートル
	試験棟	312. 86 平方メートル
	その他	73. 60 平方メートル
	合 計	3, 171. 49 平方メートル

1.5 会計

◆歳入

(単位:円)

科 目	本 所	北部研究所	合 計
使用料及び手数料	225,182,725	23,325,776	248,508,501
使用料	146,632,785	6,569,546	153,202,331
総務使用料	40,238,447	440,196	40,678,643
商工使用料	106,394,338	6,129,350	112,523,688
手数料	78,549,940	16,756,230	95,306,170
商工手数料	78,549,940	16,756,230	95,306,170
国庫支出金	24,300,000	0	24,300,000
国庫補助金	24,300,000	0	24,300,000
商工費国庫補助金	24,300,000	0	24,300,000
財 産 収 入	14,658,564	566,500	15,225,064
財産運用収入	14,658,564	0	14,658,564
財産貸付収入	14,658,564	0	14,658,564
財産売払収入	0	566,500	566,500
物品売払収入	0	0	0
生産物売払収入	0	566,500	566,500
諸 収 入	39,662,463	287,200	39,949,663
受託事業収入	8,209,300	0	8,209,300
商工受託事業収入	8,209,300	0	8,209,300
雑 入	31,453,163	287,200	31,740,363
違約金及び延納利息	19,772	0	19,772
雑 入	31,433,391	287,200	31,720,591
合 計	303,803,752	24,179,476	327,983,228

◆歳出

(単位:円)

科 目	本 所	北部研究所	合 計
総 務 費	41,185,101	940,573	42,125,674
総務管理費	85,421	940,573	1,025,994
一般管理費	0	45,000	45,000
人事管理費	85,421	465,355	550,776
財産管理費	0	430,218	430,218
県民費	41,099,680	0	41,099,680
消費者対策費	41,099,680	0	41,099,680
商 工 費	910,797,580	47,337,170	958,134,750
商工業費	910,797,580	47,337,170	958,134,750
商工総務費	3,058,770	2,649,177	5,707,947
商工振興費	404,285,471	1,635,370	405,920,841
産業技術総合センター費	503,453,339	43,052,623	546,505,962
農 業 費	0	150,000	150,000
農林水産業費	0	150,000	150,000
農業研究費	0	150,000	150,000
合 計	951,982,681	48,427,743	1,000,410,424

1.6 貸会議室等

1.6.1 多目的ホール、会議室の使用料等

(円)

階	区分 施設名	面積 (m ²)	定員 (人)	午 前	午 後	夜 間	超 過 (1時間)
1	多目的ホール2	273.92	170	8,720	11,600	8,720	2,900
3	3A会議室	66.46	30	2,100	2,810	2,100	690
3	3B会議室	66.46	30	2,100	2,810	2,100	690
4	4A会議室	66.46	33	2,100	2,810	2,100	690
4	4B会議室	66.46	33	2,100	2,810	2,100	690
4	4C会議室	70.92	33	2,250	3,000	2,250	750

1.6.2 多目的ホール、会議室の利用件数、利用人数

	利用件数(件)				利用人数(人)			
	午 前	午 後	夜 間	計	午 前	午 後	夜 間	計
多目的ホール1	147	158	76	381	18,164	19,244	10,789	48,197
多目的ホール2	161	168	90	419	18,870	19,720	11,746	50,336
3A会議室	134	153	74	361	9,428	9,861	5,414	24,703
3B会議室	152	157	85	394	9,289	9,519	5,493	24,301
4A会議室	170	197	95	462	10,084	10,576	6,194	26,854
4B会議室	161	182	94	437	9,634	10,068	6,166	25,868
4C会議室	124	140	68	332	8,800	9,161	5,594	23,555
合 計	1,049	1,155	582	2,786	84,269	88,149	51,396	223,814

1.6.3 多目的ホール、会議室の利用者別利用件数

	県	川口市	その他 官公庁	公社 公団	入居商 工団体	他の商 工団体	民間 事業所	その他	合計
件 数	274	195	719	33	166	73	873	453	2,786
百分比(%)	9.8%	7.0%	25.8%	1.2%	6.0%	2.6%	31.3%	16.3%	100.0%

1.6.4 多目的ホール、会議室の利用目的別利用件数

	会議	研修会	講演会	大会	展示会	その他	合計
件 数	366	278	91	19	317	1,715	2,786
百分比(%)	13.1%	10.0%	3.3%	0.7%	11.4%	61.6%	100.0%

1.7 試験研究設備の整備状況

新規購入機械器具

品名	数量	銘柄・規格等	設置場所
電磁波試験測定装置(EMS) ※1	1	(株)東陽テクニカ IM5/RS ほか	本所
熱分析システム	1	(株)リガク Thermo plus EVO2	本所
冷熱衝撃試験機	1	エスベック(株) TSA-103EL-A	本所
デジタルマイクロスコープ	1	ライカマイクロシステムズ(株) DVM6	本所
高精度三次元測定機解析装置	1	ヘキサゴンメトロロジー社 高精度三次元測定機(PMM-C700P)用	本所
微量試料用エバポレーター	1	(株)バイオクロマト コンビニ・エバポK1	本所
3次元湯流れ凝固解析システム用ワークステーション	1	デル(株) Precision タワー7910	本所
無線接続型小型電気化学測定システム ※2	1	(有)バイオデバイステクノロジー BDTminiSTAT100BT-R	本所
小型電気化学測定システム ※2	1	(有)バイオデバイステクノロジー BDTminiSTAT100	本所
高性能電気化学測定システム	1	バイオロジック社 SP-300	本所
携帯用オシロスコープ	1	Fluke Fluke 190-504/S	本所
2軸直交型エアロボット	1	(株)バイナス BSU-1001	本所
ワーク仕分けユニット	1	(株)バイナス BSU-1003	本所
ロータリテーブルユニット	1	(株)バイナス BSU-1004	本所
メモリハイコーダ	1	日置電機(株) MR8880 ほか	本所
クランプオンパワーロガー	1	日置電機(株) PW-3365-10 ほか	本所
任意波形発生装置	1	キーサイト・テクノロジー合同会社 33622A	本所
STEM 機能付き超高分解能電界放出形走査顕微鏡	1	(株)日立ハイテクノロジーズ Regulus8230	本所
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	1	ブルカーマイクロ CT 社 SKYSCAN1272S	本所
人工気候室 ※3	1	エスベック(株) TBE-10E45W6PT2R/MZH-33S-H	本所
キセノンランプ式耐候性試験機 ※3	1	岩崎電気(株) XER-W75	本所
低湿恒温恒湿槽 ※3	1	エスベック(株) PDR-4J	本所
大型複合サイクル試験機 ※3	1	スガ試験機(株) CYP-160Z	本所
誘電特性評価システム ※4	1	キーサイト・テクノロジー合同会社 インピーダンスアナライザ E4990A、E4991B	本所
多成分動力計	1	日本キスラー社 9257B	本所
遠心濃縮機用ローター	1	(株)佐久間製作所 MASS ローター E015・15-18 36m	北部研究所
ホモジナイザー	1	(株)日本精機製作所 エース AM-3	北部研究所
ポストカラムポンプ	1	アジレント・テクノロジー(株) 1260 Infinity II Isocratic Pump/G7110B	北部研究所
水分計	1	(株)エー・アンド・デイ MS-70	北部研究所
超低温フリーザー	1	PHC ホールディングス(株) MDF-DC200-PJ	北部研究所
HPLC 用オートサンプラー	1	(株)フロム Autosampler AS-11S	北部研究所

※1 公益財団法人 JKA の「公設試験研究所設備拡充補助事業」による

※2 公益財団法人 JKA の「公設工業試験研究所等における共同研究補助事業」による

※3 平成 28 年度国補正予算事業「地域創生拠点整備交付金」による

※4 平成 28 年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金」による

2 技術支援

中小企業の技術支援のため、技術相談・技術指導、企業からの依頼に応じた依頼試験、試験研究機器の開放等を行うとともに、スマートものづくり基盤の構築を支援した。

2.1 技術相談・技術指導

中小企業の生産活動における技術的問題の解決、新製品や新商品の開発等を支援するため、当センター職員による相談・指導及び外部の技術専門家、技術アドバイザー等による技術相談・指導を実施した。

2.1.1 職員による技術相談・技術指導

◆本所

分類	項目	相談件数
機械関連	切削に関すること	1,703
	特殊加工に関すること	1,936
	設計に関すること	109
	精密測定に関すること	2,645
鋳物関連	鉄鋳物に関すること	260
	非鉄鋳物に関すること	207
	鋳型・鋳造方案に関すること	39
	鋳物不良対策に関すること	55
表面処理・熱処理関連	金属表面処理に関すること	80
	腐食、防食に関すること	289
	熱処理に関すること	110
	塗装技術に関すること	11
材料試験・組織等	成分分析(金属)に関すること	699
	成分分析(非金属)に関すること	1,523
	材料強度等に関すること	1,032
	材料の物性、工業規格に関すること	854
	顕微鏡組織観察等に関すること	728
	材料のクレーム対策に関すること	133
	非破壊検査に関すること	434
電気・電子・制御関連	自動化、省力化に関すること	63
	制御技術に関すること	44
	電気、電子技術に関すること	2,466
窯業関連	窯業(製造)技術に関すること	1
	セラミックス技術に関すること	16
プラスチック関連	プラスチック技術に関すること	229
	接着・複合化技術に関すること	49
デザイン関連	商品企画に関すること	229
	プロダクトデザインに関すること	182
	グラフィックデザインに関すること	48
福祉技術関連	福祉・リハビリテーション用具に関すること	186
環境技術関連	再資源化に関すること	2
	廃棄物処理に関すること	3
	環境等に関すること	0
	環境浄化技術に関すること	1
	省エネ技術に関すること	0
情報・共通関連	技術情報一般に関すること	46
	機器操作に関すること	127
	製品開発に関すること	100
	生産技術に関すること	3
	材料・製品試験に関すること	2,504
	講習会、研修会等に関すること	84
	アドバイザー指導等に関すること	149
	異業種交流に関すること	38
	情報検索に関すること	11
	特許に関すること	24
	制度融資、補助金等に関すること	131
その他上記以外の事項	365	
計 (うち実地指導件数)		19,948 (3,169)

◆北部研究所

分類	項目	相談件数
分析関連	組成・物性に関すること	106
	素材分析に関すること	21
	成分分析(金属)に関すること	93
	成分分析(非金属)に関すること	143
繊維・デザイン関連	染色加工等に関すること	0
	印刷技術に関すること	71
	染色堅ろう度等に関すること	47
	型紙調整等に関すること	0
	デザイン等に関すること	98
食品関連	酒類の製造に関すること	461
	穀類食品の製造に関すること	122
	調味料の製造に関すること	16
	漬物の製造に関すること	5
	その他食品の製造に関すること	42
	食品成分に関すること	53
	食品素材に関すること	64
	微生物・酵素に関すること	412
	食品分析に関すること	380
素材関連	原材料・薬剤・原料調整に関すること	11
	素材の応用技術に関すること	60
設計・生産関連	切削に関すること	15
	特殊加工(機械等)に関すること	4
	設計に関すること	8
	精密測定に関すること	125
	生産技術(機械等)に関すること	14
	材料・製品試験(機械等)に関すること	11
表面処理・熱処理関連	金属表面処理に関すること	30
	腐食・防食に関すること	92
	熱処理に関すること	0
	塗装技術に関すること	1
材料試験・組織等	材料の強度等に関すること	181
	材料の物性・工業規格に関すること	19
	顕微鏡組織観察等に関すること	264
	材料のクレーム対策に関すること	7
	非破壊検査に関すること	2
環境技術関連	再資源化に関すること	0
	省エネ技術に関すること	0
情報・共通関連	技術情報一般に関すること	145
	機器操作に関すること	116
	コンピュータ等に関すること	7
	講習会・研究会・鑑評会に関すること	152
	技術アドバイザー指導等に関すること	67
	異業種交流に関すること	46
	法規・規格・表示に関すること	0
	産業情報等の提供に関すること	14
	行政情報等の提供に関すること	25
その他上記以外の事項	333	
小計 (うち実地指導件数)		3,883 (763)

◆合計

機関名	相談件数 (うち実地指導件数)
本所	19,948 (3,169)
北部研究所	3,883 (763)
合計	23,831 (3,932)

2.1.2 技術アドバイザー指導事業

県内中小企業等の技術的課題を解決するため、依頼のあった企業に技術アドバイザーを派遣した。その主な成果は、次のとおりである。

○ 技術アドバイザー指導件数

◆本所

産業分野	企業数
繊維工業	1
プラスチック製品製造業	1
金属製品製造業	11
生産用機械器具製造業	3
業務用機械器具製造業	1
電子部品・デバイス・電子回路製造業	2
電気機械器具製造業	1
廃棄物処理業	1
小計	21

技術指導分野	件数
新製品・新技術の開発	3
製造工程の改善	10
品質管理技術の向上	5
規格・基準適合、認証取得	2
産業財産権(特許等)	0
省エネ	0
その他	1
小計	21

◆北部研究所

産業分野	企業数
食料品製造業	2
プラスチック製品製造業	1
業務用機械器具製造業	2
卸売業, 小売業	1
小計	6

技術指導分野	件数
新製品・新技術の開発	1
製造工程の改善	3
品質管理技術の向上	1
規格・基準適合、認証取得	0
産業財産権(特許等)	0
省エネ	0
小計	6

◆合計

機関名	指導企業数	指導日数
本所	21	76
北部研究所	6	9
合計	27	85

2.1.3 現場改善・製品化支援事業

県内中小企業等の現場改善や製品化における課題を解決するため、依頼のあった企業に専門家を派遣した。その主な成果は、次のとおりである。

◆本所

産業分野	企業数	技術指導分野	件数
農業	1	新製品・新技術の開発	6
繊維工業	1	製造工程の改善	3
木材・木製品製造業(家具を除く)	1	品質管理技術の向上	1
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	1	規格・基準適合、認証取得	1
金属製品製造業	1	産業財産権(特許等)	0
業務用機械器具製造業	1	省エネ	0
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1		
電気機械器具製造業	1		
通信業	1		
技術サービス業	1		
協同組合(他に分類されないもの)	1		
小計	11	小計	11

◆北部研究所

産業分野	企業数	技術指導分野	件数
食料品製造業	1	新製品・新技術の開発	0
金属製品製造業	1	製造工程の改善	2
業務用機械器具製造業	1	品質管理技術の向上	1
		規格・基準適合、認証取得	0
		産業財産権(特許等)	0
		省エネ	0
		その他	0
小計	3	小計	3

◆合計

機関名	指導企業数	指導日数
本所	11	24
北部研究所	3	8
合計	14	32

2.1.4 新技術・新製品開発のためのデザイン力強化事業

県内中小企業等の新技術・新製品開発のためのデザイン力を強化するため、相談・支援体制を強化するとともに、商品企画デザイン塾等を開催した。その主な成果は、次のとおりである。

○ デザイン相談

- ・ 相談件数 451件
- ・ 相談会 県内5か所(川口、越谷、熊谷、さいたま、川越)で開催

年月日	会場
H29.5.21	川口商工会議所
H29.7.14	越谷市中央市民会館
H29.10.19	熊谷ホテルガーデンパレス
H30.2.1	さいたまスーパーアリーナ
H30.2.14	ウェスタ川越

- 新商品開発支援
11件
- 商品企画デザイン塾の開催
全4企画(10日間)、延べ125名受講
- セミナーの開催
全5回、延べ207名受講

2.2 依頼試験

企業からの依頼に応じて、製品や部品、材料等の試験、測定、分析などを実施した。

2.2.1 依頼試験

依頼試験件数の多かった項目は、本所では機器分析、精密測定及び強度試験であり、北部研究所では機器分析、組織試験及び試験片調製だった(その他の依頼試験を除く)。

◆本所

種 類		件 数	金額(円)
分析	一般分析	166	413,600
	機器分析	3,925	23,045,950
材料試験	強度試験	2,042	2,707,060
	物理試験	142	744,080
	組織試験	1,130	3,755,820
	耐候性試験	141	846,810
	表面処理試験	1,236	4,087,350
測定及び検査	精密測定	3,179	7,515,710
	EMC測定	462	4,679,900
	非破壊検査	396	5,247,600
調製	試験片調製	920	719,280
立会試験		1	1,300
その他依頼試験		4,730	24,957,680
小 計		18,470	78,722,140

◆北部研究所

種 類		件 数	金額(円)
分析	一般分析	338	286,070
	機器分析	1,007	3,450,590
材料試験	強度試験	437	367,460
	物理試験	99	96,060
	組織試験	657	2,077,240
	表面処理試験	450	2,185,460
	染色堅ろう度試験	126	96,720
測定及び検査	精密測定	306	1,097,150
微生物試験	生菌数の測定	3	4,380
官能試験	温度設定のない試験	14	3,640
調製	試験片調製	467	370,690
その他の依頼試験		1,193	6,638,840
オーダー試験		3	48,600
成績書の複本		3	780
小 計		5,103	16,723,680

◆合計

機 関 名	件 数	金額(円)
本所	18,470	78,722,140
北部研究所	5,103	16,723,680
合 計	23,573	95,445,820

2.2.2 放射線測定依頼試験

平成 23 年 3 月の福島第一原子力発電所の事故発生により、放射能汚染の風評被害が工業製品にも起きた。風評被害に対応するため、平成 23 年度より工業製品の放射線測定の依頼試験を行っている。

検査対象	検査内容	検査実施場所	測定単位
1検体の一辺の大きさ 80cm 以内、重量 30kg 以内の工業製品(個体工業製品に限る)	サーベイメータによる製品表面の放射線量測定	本所	cpm
			μ Sv/h
		北部研究所	cpm
			μ Sv/h

機 関 名	件 数	検体数
本所	6	56
北部研究所	5	40
合 計	11	96

2.3 機器開放

企業の研究開発を支援するため、試験研究機器の開放及び操作技術の認定研修を実施した。

2.3.1 機器開放

企業が利用できる機器は、設計・加工機器、表面観察機器、強度試験機器、精密測定機器、測定機器、試料調整機器、電気・電子測定機器、評価試験機器、分析機器に分類されている。機器の総数は、合計 186 機器である(平成 30 年 3 月末現在)。

本所で特に利用件数の多かった機器は、シールドルーム電磁波試験測定装置、次いで電波暗室電磁波試験測定装置、電磁波障害対策室電磁波試験測定装置の順であった。利用時間として最も多かった機器は、恒温恒湿槽、次いで熱風循環式乾燥機、冷熱衝撃試験機の順であった。

北部研究所で利用件数の多かった機器は、波長分散型蛍光 X 線分析装置、次いで万能材料試験機(300kN)、角型シートマシンの順であった。利用時間として最も多かった機器は、冷熱衝撃試験機、次いで恒温恒湿槽、真空凍結乾燥機の順であった。

分類別の利用総額と利用件数及び利用時間は次のとおりであった。指導時間は、開放機器を使用する際の有料による指導の時間数である。

◆本所

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
設計・加工機器	3,836,850	499	2,762	3,229,230	256	607,620
表面観察機器	209,900	148	635	209,900	0	0
強度試験機器	949,470	356	983	450,090	203	499,380
精密測定機器	5,374,010	561	2,776	3,890,630	603	1,483,380
測定機器	566,580	313	1,200	453,420	46	113,160
試料調製機器	1,146,640	109	4,671	1,067,920	32	78,720
電気・電子測定機器	27,953,320	966	3,701	24,873,400	1,266	3,079,920
評価試験機器	6,430,640	359	13,764	5,842,700	239	587,940
分析機器	2,207,910	283	695	2,136,570	29	71,340
小計	48,675,320	3,594	31,187	42,153,860	2,674	6,521,460

◆北部研究所

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
設計・加工機器	75,430	83	264	68,050	3	7,380
表面観察機器	140	2	2	140	0	0
強度試験機器	344,930	157	532	261,290	34	83,640
精密測定器	430,360	76	340	292,600	56	137,760
測定機器	90,500	44	196	38,840	21	51,660
試料調製機器	939,510	29	2,290	919,830	8	19,680
評価試験機器	3,883,270	76	9,868	3,883,270	0	0
分析機器	1,094,030	201	933	919,370	71	174,660
小計	6,858,170	668	14,425	6,383,390	193	474,780

◆合計

分類	利用総額 (円)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用金額 (円)	指導時間 (時間)	指導金額 (円)
本所	48,675,320	3,594	31,187	42,153,860	2,674	6,521,460
北部研究所	6,858,170	668	14,425	6,383,390	193	474,780
合計	55,533,490	4,262	45,612	48,537,250	2,867	6,996,240

(利用総額:利用金額と指導金額の合計)

2.3.2 機器操作技術認定研修

試験研究機器を利用するに当たり、一定の操作技術が必要なものは研修を実施し、認定証を発行した。

研修日数・参加人数(本所)	160日・272人
研修日数・参加人数(北部)	20日・35人

2.4 スマートものづくり基盤構築事業

低コスト輸入製品の激増や雇用問題に直面する県内企業に対し、IoTを活用した既存生産設備の改良による先進生産システムやスマート工場化に対応したものづくり基盤の構築を支援する。

2.4.1 スマートものづくり支援プロジェクト協力事業

本事業は、県内中小企業のスマートものづくり基盤構築を目的として、既存生産設備に対するセンサー・制御網の配備、情報通信網による接続、生産管理システムの導入など、改造、増設を含めた設備改造の提案、助言を行うものである。

本年度は、本プロジェクトを効果的かつ安全に進めるための知見やノウハウを得ることを目的として、既存生産設備の改造、増設による実証試験を8企業に対して行った。

2.4.2 生産管理IoT化のための支援

生産管理システムのIoT化を進める企業に対し、前年度に整備した実証環境(SAITEC実証試験ラボ)による検証試験を行い、支援を実施した。

2.4.3 物流管理システム導入のための支援

物流管理システムの導入を進める企業に対し、前年度に整備した物流管理システムによる検証試験を行い、支援を実施した。

2.4.4 IoT利用技術研究会

IoTの導入・推進を図る企業とIoT化技術を有する企業、IoT関連機器製造企業が情報交換を行い、IoT化を効率的、効果的に進める環境を設けるために「埼玉県IoT利用技術研究会」を設置した。

- ・会 員 76社
- ・第1回研究会 平成29年8月2日 参加者35名
- ・第2回研究会 平成29年11月7日 参加者28名
- ・第3回研究会 平成30年2月6日 参加者45名

2.4.5 地方版IoT推進ラボ

平成28年度に経済産業省とIoT推進ラボが実施している地方版IoT推進ラボに、埼玉県IoT推進ラボとして選定され、平成29年度も継続して活動した。

- ・構 成:埼玉県産業技術総合センター、(公財)埼玉県産業振興公社、(公財)さいたま市産業創造財団、埼玉県IoT活用協議会、埼玉県IoT利用技術研究会
- ・地方版IoT推進ラボ第2回担当者会議 平成29年7月24日 ホテルメトロポリタンエドモンド
- ・地方版IoT推進ラボ担当者意見交換会 平成30年2月16日 機械振興会館

2.5 ナノカーボンプロジェクト推進事業

先端産業創造プロジェクトの一環として、企業が開発したナノカーボン等を活用した新素材や新製品の評価解析技術の共同開発を行った。

- ・共同開発件数: 3件

2.6 培養酵母の頒布

種 別	本 数	金 額(円)
酒類用酵母	1,106 本	553,000
味噌用酵母	9 本	13,500
合計	1,115 本	566,500

3 研究開発

埼玉県産業技術総合センターでは、県内産業の技術力強化を図るため、社会的ニーズや新技術・新製品の開発や生産システム等の課題に対応した研究開発や企業からの依頼による受託研究等を実施し、研究成果の発表や技術相談・指導等を通じて研究成果の技術移転を行った。

また、研究の計画及び終了段階における外部評価委員による研究評価、外部専門家の客員研究員による研究指導等、研究の効果的・効率的推進に努めた。

3.1 研究開発

3.1.1 政策的研究課題

(1) 政策的研究開発事業(産業支援研究)

◆本所

- 溶剤による炭素繊維強化ナイロン複合材料のリサイクル
- 高周波誘電加熱を利用した異種材料の接合
- ハイブリッド繊維強化複合材料の強度向上
- 導電ネットーナノ粒子複合体の形成
- β -鉄フタロシアニン燃料電池用触媒の実用化
- 新規アルカリ燃料電池の開発

◆北部研究所

- 普及型水蒸気透過度測定装置の開発

(2) 新技術開発推進事業(独創的技術形成研究、技術支援高度化研究)

◆本所

- 銅合金中の精密銅分析方法の検討
- 3Dプリンタ造形物の寸法精度向上
- 車椅子の強度基準の検討と提案

◆北部研究所

- 食品中の多成分同時検出技術の確立
- 高香气生成清酒酵母の利用性向上に関する研究
- 酒造原料米の溶解性予測システムの確立に関する研究
- 埼玉酵母へのチアミンの応用

(3) 競争的資金による研究開発等

①研究開発

[平成 29 年度医工連携事業化推進事業(実証事業) (国研) 日本医療研究開発機構 (AMED)]

- 個別最適化した手術を短時間で完了できる人工関節手術ナビゲーションによる3D 手術支援サービスシステムの開発・事業化

[平成 28 年度学術研究助成 (公財) 飯島藤十郎記念食品科学振興財団]

- うどん中の呈味成分の製造工程における変化とその品種間差の解明

[平成 29 年度戦略的基盤技術高度化支援事業]

- ドライ・ウェット複合めっきプロセスによる IoT 制御用小型 RFID タグの開発

[公設工業試験研究所等における共同研究補助事業(オートレースの補助金) (公財)JKA]

- 電気化学プロファイルを利用した迅速・簡便な小型水質評価システムの開発

[平成 29 年度政策対応型調査研究・試作開発事業 (公財)さいたま市産業創造財団]

- さいたま市内産ホップと県内産ビール麦・酵母を使用したクラフトビールの試作開発

(当センターが実施したのはこの一部で、研究テーマは「地元原料を使用したクラフトビール及び麦汁の味成分」である。)

3.1.2 受託研究等

(1) 企業からの受託研究

	件数	金額 (円)
本所	21	5,594,500
北部研究所	12	2,492,800
計	33	8,087,300

(2) 外部競争的資金による受託研究

	件数	契約額 (円)
本所	1	22,000
北部研究所	1	100,000
計	2	122,000

(3) 外部競争的資金による研究開発(補助金、助成金)

	件数	金額 (円)
本所	2	3,122,803
北部研究所	1	1,100,000
計	3	4,222,803

※科研費を除く

3.1.3 委託研究開発

(1) 目的

産業技術総合センターと委託事業者の相互のスキルアップを目指して、ロボットニーズ研究会のニーズを踏まえ、公益性・公共性、社会的ニーズに合致したロボットを委託開発するものである。

(2) 実施テーマと委託事業者及び契約期間

車いすナビゲーションロボットの開発 (株)埼玉富士

(平成 29 年 4 月 24 日～平成 30 年 3 月 12 日)

3Dマッピングによる虫の検出システムの開発 (株)Hielero

(平成 29 年 4 月 24 日～平成 30 年 3 月 12 日)

(3) 最終評価に係る審査委員会

・審査方法 外部の有識者からなる審査委員会により、審査

・開催期日 平成 30 年 3 月 22 日(木)

・審査委員

埼玉大学

(公財)埼玉りそな産業経済振興財団 (公財)埼玉県産業振興公社

埼玉県産業技術総合センター長

3.1.4 科学研究費助成事業(科研費)

平成 26 年 10 月 15 日付で科学研究費補助金取扱規程に規定する研究機関に指定された。機関番号は 82410 である。

(1) 応募

応募時期	研究種目	応募数		
		研究代表者	研究分担者	連携研究者
平成 29 年 11 月	若手研究	2	-	-
平成 29 年 11 月	基盤研究(B)	0	1	0
平成 29 年 11 月	挑戦的研究(萌芽)	0	1	0
平成 29 年 11 月	挑戦的研究(開拓)	0	1	0
平成 29 年 11 月	奨励研究	1	-	-

(2) 採択

研究区分	テーマ	所	研究者区分	研究期間	交付予定額(全年)	
					直接経費(千円)	間接経費(千円)
若手研究(B)	麵の加工工程における風味形成メカニズムの解明	北部	研究代表者	H29～H31	3,200	960
基盤研究(C)	円背高齢者の摂食時の誤嚥リスクを低減させる姿勢およびテーブル調整の支援指針の作成	本所	研究分担者	H29～H32	※ 3,600	※ 1,080

※当センター分はこのうちの一部。

(3) 実施

研究区分	テーマ	所	研究者区分	交付額	
				直接経費(千円)	間接経費(千円)
基盤研究(C)	座位姿勢が、除圧動作に与える影響の解明	本所	研究代表者	※ 1,400 (1,200)	※ 420 (360)
若手研究(B)	大腸菌群フローラ解析による食品汚染源推定技術の開発	北部	研究代表者	1,000	300
若手研究(B)	麵の加工工程における風味形成メカニズムの解明	北部	研究代表者	1,500	450
基盤研究(C)	円背高齢者の摂食時の誤嚥リスクを低減させる姿勢およびテーブル調整の支援指針の作成	本所	研究分担者	100	30

※外部へ支払う分担金を含む。カッコ内は分担金を除いた金額。

3.2 研究開発及び技術支援による実用化・商品化

研究開発及び技術支援によって、企業が技術を実用化し、または開発したものを商品化した案件は 30 件である。代表的な例を挙げると、

- (1) 非接触で計測可能な「ナノ粗さ・形状測定機」の開発に関する支援
- (2) 電極式オゾン水スプレーの製品開発に関する技術指導
- (3) 人型試料秤量ロボットに関する製品開発支援
- (4) 制服縫製工場での IoT 化のための立体 3D スキャナー採寸システムのソフト開発支援等
- (5) 県産原材料エコレザーによる「HIKER」ブランドの新商品開発支援
- (6) 国産絹織物を用いたギフト用ネクタイの開発支援
- (7) 超微細加工のワークデザイン開発等
- (8) ふるさと納税のための桐新商品開発支援

3.3 客員研究員

外部の専門家・有識者を当所の客員研究員として依頼し、当所が進める各分野の研究に対して助言指導を受けた。

客員研究員	指導分野	指導日数
埼玉工業大学 矢嶋 龍彦 氏	環境エネルギー	1
東洋大学 蒲生西谷 美香 氏	環境エネルギー	2
名古屋大学 邊 吾一 氏	先端ものづくり	3
東京大学 空閑 重則 氏	先端ものづくり	1
工学院大学 山田 昌治 氏	農林・食品	3
東京電機大学 椎葉 究 氏	農林・食品	2
大阪河崎リハビリテーション大学 古井 透 氏	ヘルスケア	1
7 名	4 分野	13

3.4 研究成果の公表

3.4.1 センター主催の発表

◆本所

SAITEC オープンラボ（掲載論文『埼玉県産業技術総合センター研究報告第15巻』）

年月日	研究題目	発表者名
H29.9.27	高周波誘電加熱を利用した異種材料の接合	企画担当 佐野 勝
	ハイブリッド繊維強化複合材料の強度向上	機械技術担当 小熊 広之
	混合溶剤による熱可塑性 CFRP のリサイクル	化学技術担当 坂本 大輔
	新機構を用いた超高分解能リニアモータの実用化に関する研究	製品開発支援担当 荻野 重人
	マグネシウム蓄電池の開発	戦略プロジェクト 推進担当 栗原 英紀
	高温環境下における水蒸気透過度測定技術の開発	食品・バイオ技術 担当 飯塚 真也
	ソフトスチーム技術を利用した高機能穀粉の製粉技術の開発 ～雑穀へのソフトスチーム技術の利用～	食品・バイオ技術 担当 常見 崇史

◆北部研究所

SAITEC 北部研究所研究発表会

年月日	研究題目	発表者名
H29.11.30	機器分析を利用して食品成分の違いを見える化する	食品・バイオ技術担当 仲島 日出男
	県産小麦を使用した麺の特徴的な味・香りはどのように生まれるか	食品・バイオ技術担当 成澤 朋之
	ソフトスチーム技術を活用した食品製品の高付加価値化	食品・バイオ技術担当 常見 崇史
	食品包装フィルムのガス透過性について	食品・バイオ技術担当 飯塚 真也

3.4.2 学会等への発表(国際会議含む)

◆本所

年月日	研究題目	発表者名	口頭発表	論文
			発表会名	掲載誌名
H29.4.1	3Dプリンタ活用の現状と新たに生まれた問題	町田 芳明 南部 洋平		図学研究51巻1号
H29.5.1	埼玉県産業技術総合センターが取り組む研究開発事例	南部 洋平 出口 貴久 落合 一裕		砥粒加工学会誌61巻5号
H29.5.8	Accuracy of Three-dimensional Sternal Posture Measurement using a RGB-D Camera System for Assessment of Wheelchair Seating: A Pilot Study	Satoshi Shirogane, Atsushi Takashima, Takashi Handa, Toshiaki Tanaka	16th ISPO World Congress	
H29.6.8	マグネシウム蓄電池の開発について	栗原 英紀	TIRI クロスミーティング	
H29.6.9	連続炭素繊維強化ポリアミド6のオゾン酸化処理による強度向上	小熊 広之	TIRI クロスミーティング	
H29.6.30	車椅子の国際標準	半田 隆志		日本生活支援工学会誌17巻1号
H29.7.28	MGH加工によるチタンの鏡面仕上げ	南部 洋平		チタン65巻3号
H29.9.7	Changes in Mechanical Strength of Ozone-Oxidized Carbon Fiber Reinforced Polyamide 6 by Water Absorption.	Hiroyuki Oguma	CCS20 Paris, France	
H29.9.10	β 鉄フタロシアニンを用いたカソード触媒のORR特性	稲本 将史 栗原 英紀	2017年電気化学会秋季大会	
H29.9.20	2つのピエゾ素子による新機構リニアモータの開発	荻野 重人	2017年度精密工学会秋季大会学術講演会	
H29.10.31	埼玉県産業技術総合センターにおける3Dデジタルものづくり支援の取組	増子 陽一	第22回計算工学講演会第5回シンポジウム	日本計算工学会誌「計算工学」Vol.22 No.4
H29.10.31	AAATE (イギリス・シェフィールド) 参加報告	半田 隆志		第19回医療福祉技術シンポジウム
H29.11.10	積層造形物の表面処理による高付加価値化	佐藤 宏惟	神奈川県ものづくり技術交流会	
H29.11.10	新たな車椅子強度基準の検討	香西 良彦	神奈川県ものづくり技術交流会	
H29.11.13	有機溶剤を用いた熱可塑性CFRPのリサイクル	坂本 大輔	62nd FRP CON-EX2017	
H29.11.13	ハイブリッド繊維強化複合材料の強度向上	小熊 広之	62nd FRP CON-EX2017	
H29.11.15	オゾン酸化処理した炭素繊維強化ポリアミド6の吸水による力学的強度の変化	小熊 広之		日本複合材料学会誌 Vol.43 No.6 226-233
H29.11.16	Mg二次電池用バナジウム酸化物正極の合成	稲本 将史 栗原 英紀 本多 敦 新井 善行	第58回電池討論会	
H29.11.16	Mg二次電池用無水コハク酸添加電解液の電気化学特性	栗原 英紀 稲本 将史 本多 敦 新井 善行	第58回電池討論会	
H29.12.2	オゾン酸化処理した炭素繊維強化ポリアミド6の吸水による力学的強度の変化	小熊 広之	日本大学生産工学部学術講演会	
H29.12.6	新たな車椅子強度基準の提案	香西 良彦	福祉情報工学研究会	

年月日	研究題目	発表者名	口頭発表	論文
			発表会名	掲載誌名
H30.2.20	痙縮による車椅子過負荷に関する研究-ヘッドサポートにかかる力の計測-	香西 良彦 佐藤 宏惟 半田 隆志 鈴木 啓介 能戸 崇行 安藤 昌弘 前田 佑輔 白 銀暁		理学療法科学 33 (1): 49-53, 2018
H30.3.2	オゾン酸化処理した炭素繊維強化ポリアミド6の吸水による力学的強度の変化	小熊 広之	第9回 日本複合材料会議	
H30.3.20	マグネシウム二次電池用バナジウム酸化物正極材料の合成	稲本 将史 栗原 英紀	日本化学会第98春季大会	

◆北部研究所

年月日	研究題目	発表者名	口頭発表	論文
			発表会名	掲載誌名
H29.6.15,16	高温環境下における水蒸気透過度測定技術の開発	飯塚 真也	第55回日本接着学会年次大会	
H29.7.26	フレーバー評価技術の確立による製品の高付加価値化と品質管理への応用(第2報)-埼玉県産小麦粉について-	成澤 朋之	平成29年度千葉県産業支援技術研究所研究成果発表会	千葉県産業支援技術研究所平成29年度研究成果発表会要旨集
H29.8.25	埼玉県産小麦を使用した麺の味・香り成分に関する研究-高付加価値食品の開発を目指して-	仲島 日出男	第1回産学連携技術シーズ発表会	
H29.8.30	国内産小麦を使用した麺の風味形成要因の解明	成澤 朋之	公益社団法人 日本食品科学工学会 第64回大会	
H29.9	「小麦の製粉とストリーム粉の特性」～埼玉県産小麦の特徴を活かしたブレンド技術～	小島 登貴子		「粉体技術」2017年9月号
H29.11.1	国内産小麦を使用した麺の風味形成要因の解明	成澤 朋之	平成29年度全国食品技術研究会	食品の試験と研究 52号
H29.11.9	Volatile Compounds from Japanese Noodles, "Udon," and their Formation during Noodle-Making	Narisawa T, Nakajima H, Umino M, Kojima T		Journal of Food Processing & Technology 2017, 8:11
H30.1.19	高温環境下における水蒸気透過度測定技術の開発	飯塚 真也	日本接着学会 関東支部月例講演会	
H30.3.16	小麦ストリーム粉の揮発性成分に影響する酵素活性	成澤 朋之	日本農芸化学会2018年度大会	

3.5 研究課題の評価

3.5.1 研究評価委員会

平成 29 年度の研究結果について、成果普及の方向性や今後の展開について検討するため、外部専門家を含めた研究評価委員会を開催し、事後評価を行った。併せて、平成 30 年度に実施予定の研究課題について、課題選定や研究計画の洗練を図るための事前評価を行った。

○研究評価委員会

外部委員

〈平成 30 年 3 月 6 日開催〉

東京電機大学	名誉教授	樫村 幸辰 氏
(一社)埼玉県中小企業診断協会	会長	高澤 彰 氏
(公財)埼玉県産業振興公社	よろず支援拠点コーディネータ	野口 満 氏
埼玉大学	名誉教授	松本 幸次 氏
(国研)産業技術総合研究所	総括主幹	小川 博文 氏

3.5.2 中間評価

研究の進捗状況を把握し、その進行を適切に管理するために中間ヒヤリングを以下のとおり実施した。

産業支援研究

平成 29 年 10 月 12 日

4 研究開発支援

中小企業の研究開発支援及び産学官連携を推進するため、技術相談や共同研究による企業の支援を行った。また、研究発表会等を開催し、SAITEC の研究成果を紹介した。さらに、特許の取得推進とその利用に努めた。

4.1 産学官連携の推進

4.1.1 産学官連携推進について

SAITEC における研究開発について、県内企業等と共同研究を行うなどして連携の推進を図った。外部競争的資金については、連携により継続1件、新規2件の採択を得た。

平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」については、平成29年度から30年度にかけて1次公募が行われ、応募への相談支援を45社に対して行い、11社が採択された。また、SAITEC 研究発表会の開催や、産業交流展など他機関主催の展示会へも積極的に参加し研究等の説明を行った。

さらに、産学連携支援センター埼玉が主催する産学連携ネットワーク会議に参加し、県内工科系大学及び県内金融機関等と産学官連携の情報交換、連携推進を行った。

4.1.2 産学官連携関連展示会(主催事業)

(1) SAITEC オープンラボ

SAITEC の研究・事業成果の展示・発表及び、埼玉県先端産業創造プロジェクトの成果に関する情報提供などを県内企業等に向けて行った。

開催日：平成29年9月27日(水)

会場：埼玉県産業技術総合センター

来場者：150名

内容：SAITEC 及び他県公設試験研究機関、先端産業創造プロジェクトの成果発表、ポスター展示、講演、施設見学会

①研究成果発表

SAITEC 職員による発表 7テーマ

他県公設試からの発表 3テーマ

②広域関東圏連携公設試の支援取組の紹介「デザインを活用した企業支援」

発表テーマ 7テーマ

③講演

テーマ 「人工知能の基本と活用事例」

(株)マクニカ 主席技師 楠 貴弘 氏

テーマ 「魅力指数の高い商品力の作り方」

澄川伸一デザイン事務所 代表 澄川 伸一 氏

④施設見学会

⑤成果展示会 (SAITEC、先端産業創造プロジェクト、埼玉大学、TKF 支援事例、等)

(2) SAITEC 北部研究所研究発表会

食品・バイオ技術などの研究成果とこれからの食品開発の方向性の講演、及び業務内容についての紹介を行った。

開催日：平成29年11月30日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター北部研究所

来場者：67名

内容：SAITEC の研究成果の発表、講演及び業務紹介

①研究成果発表 4テーマ[内容は3.4.1項を参照]

②業務紹介 依頼試験、受託研究、酵母の頒布等について紹介

③展示及び試作品の試食

④講演

○テーマ「これからの食品開発の方向性～生活習慣病とアレルギー対策について～」

講師 工学院大学先進工学部教授 山田 昌治 氏

(3) 第14回埼玉北部地域技術交流会

15企業、7大学、5金融機関、6支援機関等が出展し、製品紹介、事業紹介、研究成果の展示及び技術相談会等を開催し、参加者との交流を図った。併せて、先端技術関連の講演と同時開催で、「埼玉県北部地域中小企業ビジネス展示会・交流会」を実施した。

開催日：平成29年10月19日(木)

会場：ホテルガーデンパレス

出展：33企業・団体

参加者：542名

内容：

・講演会

「AIと無人機の技術で新たなビジネスを切り拓く」～企業におけるAIとドローンの導入と活用～
(株)エンルトラボ 代表取締役 伊豆 智幸 氏

・「埼玉県北部地域中小企業ビジネス展示会・交流会」同時開催

4.1.3 産学官連携に関連する展示会

平成29年度は、主催の展示会のみならず、外部機関からの出展依頼のあったものについても積極的に出展した。
平成29年度の出展実績は以下のとおりである。

年月日	展示会の名称	開催場所	参加人数
H29.6.7	さいしんビジネスフェア 2017	さいたまスーパーアリーナ	88
H29.11.8～9	BIZ SAITAMA さいたま市産業交流展	大宮ソニックシティ	35
H29.11.15～17	産業交流展 2017	東京ビッグサイト	98
H30.1.24～25	産学連携フェア(彩の国ビジネスアリーナ 2018 同時開催)	さいたまスーパーアリーナ	112

4.2 助成制度への取り組み

埼玉県産業技術総合センターでは、県内中小企業の技術的支援機関として、国の重要施策である新規産業創造の実現に向けた「研究・技術開発に対する助成制度」を積極的に活用するための取り組みを行っている。

4.2.1 研究開発型企業支援事業

県内中小企業に対し、国等が実施する助成制度への応募に向けて、大学、(国研)産業技術総合研究所、(国研)理化学研究所、(公財)埼玉県産業振興公社等との連携の基に支援を行った。

結果、外部競争的資金では、継続1テーマ及び新規2テーマを実施した。また、平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上補助金」については、平成29年度から30年度にかけて1次公募が行われ、応募への相談支援を45社に対して行い、11社が採択された。

4.2.2 埼玉県産業技術総合センターが参加する産学官共同研究実施実績

施策名(実施機関)	プロジェクト名	共同研究体制
平成29年度医工連携事業化推進事業(実証事業) (国研)日本医療研究開発機構 (AMED))	個別最適化した手術を短時間で完了できる人工関節手術ナビゲーションによる3D手術支援サービスシステムの開発・事業化	(株)レキシシー(代表機関) アルスロデザイン(株) (株)コスミックエムイー (NPO法人)三次元工学会 埼玉医科大学 日産厚生会玉川病院
平成29年度戦略的基盤技術高度化支援事業 (関東経済産業局)	ドライ・ウエット複合めっきプロセスによるIoT制御用小型RFIDタグの開発	吉野電化工業(株) (研究代表者) 豊橋鍍金工業(株) メルテックス(株) 早稲田大学 (国研)産業技術総合研究所
平成29年度政策対応型調査研究・試作開発事業 (公財)さいたま市産業創造財団)	さいたま市内産ホップと県内産ビール麦・酵母を使用したクラフトビールの試作開発	(株)氷川ブリュワリー (代表機関)

4.2.3 次世代型ものづくり製品開発支援事業

次世代産業分野(省エネルギー・新エネルギー関連産業分野、健康・医療・福祉関連産業分野、先端ものづくり関連産業分野、新規創出関連産業分野)に進出するため先進的な取り組みを行おうとする企業等に対し、製品開発プロデューサーの一元的な管理の下で当センターのシーズと専門アドバイザーなどを活用することにより、新製品の試作開発から販路開拓までを一貫して支援した。

(1) 支援の概要:

① 製品開発プロデューサーによる支援

民間企業等において新製品開発の経験や指導の経験を有する者を、製品開発プロデューサーとして各企業に配置し、試作開発から販路開拓に係る支援を実施した。

② 専門アドバイザーによる支援

製品開発プロデューサーの一元的な管理のもと、特に専門性が高い技術等について専門家を活用した。

③ 試作支援

当センターの所有する設備および保有する技術などを活用し、製品開発の迅速化・高度化・高精度化を支援した。

(2) 支援状況

支援企業数 9社

・内訳:

省エネルギー・新エネルギー関連分野	2社
健康・医療・福祉関連産業分野	1社
先端ものづくり関連産業分野	4社
新規創出関連産業分野	2社

4.3 特許の取得推進とその活用

4.3.1 産業財産権の一覧

平成29年度は、新たに5件の特許出願及び1件の実用新案登録出願があった。

(1) 特許権(センターが所有する特許全46件(未公開8件含む)のうち、登録又は出願公開されたもの)

番号	名称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
1	超磁歪素子の伸縮制御装置	H14.12.4 特願 2002-352179	H16.7.2 特開 2004-187419	H20.3.28 4102655	荻野 重人 宇野 彰一	
2	発酵風味菓子の製造方法	H15.6.6 特願 2003-162045	H16.12.24 特開 2004-357631	H20.9.19 4188146	井上 和春	みたけ食品工業(株)、 愛工舎製作所 共同
3	粘弾性測定装置および 粘弾性測定方法	H15.10.31 特願 2003-372299	H17.5.26 特開 2005-134295	H21.4.24 4299100	關根 正裕 荻野 重人	(有)サンズコーポ レーション 共同
4	漬床及びこれを用いた漬物の製 造方法	H16.3.30 特願 2004-098398	H17.10.13 特開 2005-278531	H20.10.24 4205006	井上 和春 大澤 千恵子	みたけ食品工業(株)、 (株)愛工舎製作所、東洋 大学 共同
5	大腸菌群の汚染源特定方法及 びその検出に使用する大腸菌 群検出用培地セット	H17.8.8 特願 2005-229680	H19.2.22 特開 2007-43921	H23.7.29 4789540	富永 達矢 關根 正裕	
6	超微小硬さ等測定装置 および測定方法	H17.11.18 特願 2005-334061	H19.6.7 特開 2007-139592	H21.9.18 4376858	荻野 重人	
7	ドリルのシンニング装置及び シンニング形成方法	H18.2.3 特願 2006-27551	H19.8.16 特開 2007-203427	H23.12.16 4882103	南部 洋平 落合 一裕	日本ノズル精機 (株) 共同
8	センサー機能付アクチュエ ータ装置および粘弾性測定 装置	H18.7.20 特願 2006-198697	H20.2.7 特開 2008-29111	H25.2.8 5190606	關根 正裕	(有)サンズコーポレー ション、(有)カトランスフォー ム、共同
9	身体傾斜角計測器および身体 ねじれ角計測器	H19.5.29 特願 2007-141889	H20.12.11 特開 2008-295527	H23.12.16 4885795	半田 隆志	他2名共同

番号	名 称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
10	樹脂構造物の製造方法	H19.3.23 特願 2007-76552	H20.10.2 特開 2008-231355	H25.3.1 5205636	山田 岳大	
11	細菌による汚染の汚染源特定方法	H20.4.28 特願 2008-117212	H21.11.12 特開 2009-261363	H25.7.12 5310997	富永 達矢 關根 正裕	
12	動的粘弾性測定装置	H21.6.1 特願 2009-131935	H22.2.4 特開 2010-25923	H25.8.2 5327532	山田 岳大 關根 正裕	
13	加熱調理装置	H21.6.8 特願 2010-516841	H21.12.17 PCT/JP2009/60429	H24.11.9 5130363	關根 正裕 樋口 誠一 高橋 学 常見 崇史	(株)T.M.L、学校法人早稲田大学 共同
14	振動生成装置、動的粘弾性測定装置、および、動的粘弾性測定方法	H20.8.22 特願 2008-214580	H22.3.4 特開 2010-48722	H25.4.5 5233044	關根 正裕	(株)GMタイセー 共同
15	変位拡大装置	H20.9.8 特願 2008-229737	H22.3.25 特開 2010-68549	H25.5.2 5256414	荻野 重人	
16	品質評価装置	H20.10.27 特願 2008-275700	H22.5.6 特開 2010-101839	H25.6.7 5282231	關根 正裕 栗原 英紀 富永 達矢	(株)真韻 共同
17	ドレッシング及びその製造方法	H20.12.26 特願 2008-331697	H22.7.8 特開 2010-148468	H25.11.15 5407035	井上 和春	みたけ食品工業(株)、東洋大学、(株)愛工舎製作所 共同
18	射出成型装置	H21.4.28 特願 2009-110173	H22.11.18 特開 2010-260175	H22.11.19 4628476	山田 岳大	PLAMO(株) 共同
19	正極活物質、マグネシウム二次電池および正極活物質の製造方法	H21.11.17 特願 2009-261903	H23.6.2 特開 2011-108478	H26.3.20 5499281	栗原 英紀 斉田 吉裕 稲本 将史	
20	加熱調理装置、および、加熱調理方法	H22.3.12 特願 2012-504256	H23.9.15 WO/2011/111231	H25.10.18 5386701	關根 正裕	(株)T.M.L、(株)新井機械製作所 共同
21	バーチャルウエスタンブロットイングシステム	H22.4.28 特願 2012-512589	H23.11.3 WO/2011/135692	H27.1.30 5685777	關根 正裕	(株)エヌビー健康研究所 共同
22	品質保持剤およびその用途	H22.7.2 特願 2010-151674	H24.1.19 特開 2010-10658	H26.10.24 5633675	小島登貴子 樋口 誠一 仲島日出男	
23	切削加工装置、振動条件提示装置及びその方法	H23.3.9 特願 2011-52238	H24.10.4 特開 2012-187656	H27.3.27 5716955	南部 洋平 落合 一裕	
24	米飯製造方法及び米飯製造装置	H24.1.29 特願 2012-009321	H25.8.1 特開 2013-146224	H28.5.27 5938588	關根 正裕	(株)T.M.L、早稲田大学 共同
25	樹脂接合方法	H24.2.17 特願 2012-032540	H25.8.29 特開 2013-166904	H29.4.14 6123047	關根 正裕 小熊 広之 佐野 勝	
26	ガイド器具設置誤差検出装置	H24.8.10 特願 2012-178914	H26.2.27 特開 2014-36700	H29.4.14 6123061	半田 隆志	アルスロデザイン(株)、埼玉医科大学 共同

番号	名 称	出願年月日 出願番号	公告・開年月日 公告・開番号	登録年月日 登録番号	発明者	備考
27	接着剤及び樹脂接合方法	H24.8.17 特願 2012-180727	H26.2.27 特開 2014-37489	H29.3.3 6097914	關根 正裕 小熊 広之 佐野 勝	
28	固体樹脂の接合方法	H24.11.22 特願 2012-256570	H26.6.9 特開 2014-105215	H29.6.9 6152528	山田 岳大	前澤化成工業 (株) 共同
29	角度計測システム及びプログラム	H24.12.6 特願 2012-267211	H26.6.26 特開 2014-113197	H30.3.30 6311096	半田 隆志	アルスロテ`サイン (株)、(株)レキシー 共同
30	吸熱マット、保護カバー	H24.12.11 特願 2012-270444	H26.6.26 特開 2014-115885	H29.9.15 6205548	關根 正裕	市原清二 共 同
31	燃料用電池用触媒及びカソード	H25.2.28 特願 2013-39566	H26.9.11 特開 2014-167876	H29.3.3 6098871	栗原 英紀 稲本 将史	
32	アクチュエータ	H25.3.27 特願 2013-66299	H26.10.6 特開 2014-193015	H29.5.26 6145674	荻野 重人	
33	位置決め機構	H26.1.31 特願 2014-17257	H27.8.6 特開 2015-143783		荻野 重人	
34	試料の水蒸気透過度測定装置 及び水蒸気透過度測定方法	H27.3.5 特願 2015-043135	H28.9.5 特開 2016-161527		飯塚 真也	
35	電解液及びマグネシウム二次電池	H27.7.13 特願 2015-139770	H29.1.26 特開 2017-22024		栗原 英紀 稲本 将史	本田技研工業 (株) 共同
36	炊飯容器、炊飯容器セット、炊飯方法	H27.7.13 特願 2015-140089	H29.1.26 特開 2017-18441		關根 正裕	(株)T. M. L、 出光ユニテック (株)、中央化学 (株) 共同
37	酸素還元触媒、その製造方法 および燃料電池	H28.8.18 特願 2016-160323	H30.2.22 特開 2018-29011		栗原 英紀 稲本 将史	
38	災害時用ダンボール製簡易間仕切り	H28.8.19 特願 2016-160988	H30.2.22 特開 2018-28226		影山 和則	北崎ダンボール工業(株) 共同

(H30.3.31 現在)

(2) 実用新案登録

番号	名 称	出願年月日 出願番号	登録年月日 登録番号	考案者	備考
1	ひだ折り濾紙用広角漏斗	H29.12.18 実願 2017-5693	H30.2.7 3215155	奥野 慎	東洋精機(株) 共同

4.3.2 実施許諾

平成 29 年度は計 10 件の実施許諾契約を締結し、実施許諾先企業数は合計 19 社(使用特許等数は 27 件)となった。

5 交流

県内中小企業の技術交流を支援するとともに、他の鉱工業公設試験研究機関との交流に努めた。また、講演会、審査会、各種会議等に職員を派遣した。

5.1 異業種交流支援事業

5.1.1 産学官交流プラザ

埼玉県技術交流プラザ終了企業を中心として発足し、技術及び経営等に関する情報交換、大学・企業等との交流、研修会及び講演会等の産学官交流を行った。総会・例会・研修会・役員会の開催は合計8回であった。主な活動実績は次のとおりである。

会 長：岩崎 一隆((株)岩崎食品工業 会長)

会員数：25社

年月日	開催場所	内 容
H29.4.27	埼玉県産業技術総合センター	第1回役員会 年度計画と総会準備
H29.5.25	埼玉県産業技術総合センター	第2回役員会 総会 県内企業視察先検討、総会実施
H29.7.11	埼玉県産業技術総合センター	第3回役員会 県外企業視察先検討
H29.8.10	(株)エイペクス 日幸電機工業株式会社	第1回例会 県内企業視察：(株)エイペクス、日幸電機工(株)
H29.11.10 ～11	日立アプライアンス(株) (株)ミットヨ	第2回例会 県外企業視察：日立アプライアンス(株)、(株)ミットヨ
H29.12.21	都内	第3回例会 年末意見交換会
H30.2.6	埼玉県産業技術総合センター	第4回役員会 年度総括と次年度計画検討
H30.3.28	大利根工業団地	第4回例会 新規会員企業募集

5.1.2 埼玉県北部地域技術交流ネットワーク(埼北ネット)

北部研究所強化事業の一環として、県北地域の中小企業経営者を中心に平成 20 年度に発足した異業種グループで、活動実績は次のとおりである。

代表幹事：田端 克雄 ((有)フィールド・サイド代表)

会 員 数：8名

年月日	開催場所	内 容
H29.4.13	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第1回例会 ・情報提供：「健康食品を正しく利用するために」
H29.5.25	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第2回例会 ・情報提供：「テレビ放映、彩の国だより掲載について」
H29.6.15	渋沢史料館 紙の博物館	◇第3回例会 ・常設展および企画展視察
H29.7.13	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第4回例会 ・情報提供：「トマトについて」「りんごについて」
H29.9.28	東京国際フォーラム	◇第5回例会 ・「江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2017」視察
H29.10.19	ホテルガーデンパレス	◇第6回例会 ・第14回埼玉北部地域技術交流会参加

年月日	開催場所	内 容
H29.11.30	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第7回例会 ・北部研究所研究発表会参加
H29.12.13	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第8回例会 ・「ガイアの夜明け」視聴及び情報交換
H30.1.25	さいたまスーパーアリーナ	◇第9回例会 ・「ビジネスアリーナ2018」視察
H30.2.21	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	◇第10回例会 ・情報提供:「モンゴルの近況」

5.1.3 さきたま利根テクノプラザ(STTEP)

会員が抱える開発、技術関連及び経営等の課題について、情報や意見の交換等を行い、中小企業の発展及び技術の向上や、技術交流及び経営交流の促進を目的とする。本グループの事務局は北部研究所が担当しており、会員は 10 企業である。

代 表： 小菅 一憲（東洋パーツ(株) 会長）

参加企業： 10 企業

年月日	開催場所	内 容
H29.4.18	東洋パーツ(株) 岩田工場	情報交換
H29.5.11	東洋パーツ(株) 岩田工場	情報交換
H29.6.26	熊谷市農業活性化センター	情報交換
H29.7.21	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	情報交換
H29.8.15	長瀬 長生館	情報交換
H29.9.13	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	情報交換
H29.10.16	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	情報交換
H29.11.17	長瀬 長生館	情報交換
H30.3.9	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	情報交換

5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)

各種研究会、交流会を支援するため、各会事務局を担当した。

5.2.1 鋳物技術委員会

本県鋳物工業の生産技術の向上を目的として当センターの業務に有効・適切な助言と指導を受けるため、委員会を開催した。主な検討事項は鋳造技術コンクールに関する助言、鋳造技術に関する講演会・講習会の内容の検討等である。なお、委員会は、県依頼の委員3名、業界依頼の委員5名及び川口市職員1名、県職員2名の10名の委員にオブザーバー1名の合計12名で構成する。

平成29年度は2回開催され、出席者は延べ30名であった。

(役員) 委員長 (有)張技術事務所 工博 張博氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター 材料技術担当
川口鋳物工業協同組合 総務課

5.2.2 埼玉県ものづくり研究会

本研究会は、ものづくりのコア技術並びに関連技術の普及、向上に寄与することを目的に、平成19年7月に埼玉県NC工作機械研究会と埼玉県金型研究会を発展的に統合し設立され、講演会、講習会の開催、加工・組み立て技術に関する研究開発、技術者の養成等を主な事業としている。平成29年度は、講演会2回、工場見学会1回を開催し、参加者は、延べ78名であった。

(会員数) 正会員40社、賛助会員4社

(役員) 会長 (株)ユニテックギア 斉藤 正洋氏
副会長 (株)田口型範 田口 順氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター 機械技術担当

5.2.3 埼玉県熱処理技術研究会

本会は、熱処理関連企業の熱処理技術を向上するため、昭和44年6月に設立され、講演会の開催、工場見学、会報の発行を主な事業としている。

平成29年度は講演会を2回、講習会を2回、見学会を1回開催し、参加者は延べ111名であった。

(会員数) 58社

(役員) 会長 山方技術士事務所 山方 三郎氏
副会長 (有)中村熱処理工業所 中村 賢一氏
" (株)伸和熱処理 時枝 宏幸氏
(事務局) 埼玉県産業技術総合センター材料技術担当

5.2.4 埼玉県米菓研究会

会員の技術の向上並びに会員相互の親睦を図るため、研究会を開催した。平成29年度は定例会を3回開催し、参加者は延べ57名であった。

(会員数) 30社(正会員25、賛助会員5)

(役員) 会長 (株)常盤堂雷おこし本舗 西川 修一氏
(事務局) 埼玉県米菓研究会 会長

5.2.5 清酒製造技術研究会

県産清酒の品質向上、清酒の多様化に対応する品質設計、清酒本来の香味に富み市場価値の高い清酒について研究を行うために研究会を開催した。

(会員数) 35社

(事務局) 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 食品・バイオ技術担当

(1) 市販清酒研究会

流通過程における品質について外装審査、官能評価及び成分分析の試験調査を行って把握し、新製品開発の一助にする。併せて、きき酒能力の向上を図る。

実施日:平成29年6月23日

調査試料:県外銘酒

出品点数:14点

参加者:40名(埼玉県吟友会会員、製造担当者、彩の国酒造り学校生徒、他)

(2) 清酒研究会

清酒の多様化に対応する品質並びに清酒本来の香味に富み市場価値の高い清酒について研究を行うために、出品酒の官能評価を行い、製造管理及び貯蔵・出荷管理について検討する。また、吟醸酒のきき酒を行い、酒

質判定能力の向上を図る。

実施日:平成29年9月15日

出品点数:吟醸酒の部 53点(16場)

純米吟醸酒の部 30点(15場)

純米酒の部 6点(5場)

参加者:27名(杜氏、酒造担当者)

(3) 吟醸酒研究会

平成28酒造年度全国新酒鑑評会金賞受賞杜氏をパネラーとし、パネルディスカッション等を通じて吟醸酒造りの技術水準向上を図る。

実施日:平成29年12月15日

参加者:20名(杜氏、酒造担当者)

パネルディスカッション:「吟醸酒づくりの要点」

パネリスト	寒梅酒造(株)	鈴木 杜氏
	北西酒造(株)	村上 杜氏
	(株)釜屋	松沼 杜氏
	横田酒造(株)	綱島 杜氏

講話:「吟醸酒造りについて」

講師:関東信越国税局 田中宏典 氏

(4) 杜氏酒造研究会

清酒製造について本酒造年度における問題点を提起し、今後の酒造管理に反映させる。また、吟醸酒のきき酒を行い、酒質の判定能力の向上を図る。

実施日:平成30年3月23日

参加者:22名(杜氏、酒造担当者)

講演:「吟醸酒の管理と出品について」

講師:埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 主任研究員 横堀 正敏

5.3 首都圏連合推進事業(公設試版)【研究発表:他県を含む】

首都圏の工業系公設試験研究機関が人材交流や設備機器の相互利用、情報の共有化などを行うとともに技術連携や事業連携などを通じて、広域的な産業支援体制を確立することにより首都圏産業の活性化を図った。

5.3.1 首都圏公設試連携推進会議の開催 2回(第54回～第55回)

(1)平成29年7月12日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター

(2)平成30年2月23日(金) ホテルKSP((地独)神奈川県立産業技術総合研究所)

5.3.2 首都圏公設試連携推進会議(TKFオープンフォーラム)の開催(第11回)

平成29年9月27日(水) 埼玉県産業技術総合センター

(平成29年度SAITECオープンラボと同時開催)

5.3.3 研究発表者相互派遣事業

(1) 発表者派遣

① TIRI クロスミーティング((地独)東京都立産業技術研究センター研究発表会)への参加

平成29年6月8日(木)

・技術支援室 戦略プロジェクト推進担当 専門研究員 栗原 英紀

「マグネシウム蓄電池の開発について」

平成29年6月9日(金)

・技術支援室 機械技術担当 主任研究員 小熊 広之

「連続炭素繊維強化ポリアミド6のオゾン酸化処理による強度向上」

② 千葉県産業支援技術研究所研究発表会への参加

平成29年7月26日(水)

・北部研究所 技術・事業化支援室 食品・バイオ技術担当 主任 成澤 朋之

「フレーバー評価技術の確立による製品の高付加価値化と品質管理への応用(第2報)

ー埼玉県産小麦粉についてー」

- ③ 神奈川県ものづくり技術交流会への参加
平成 29 年 11 月 10 日(金)
・技術支援室 電気・電子技術担当 技師 香西 良彦
「新たな車椅子強度基準の検討」
・技術支援室 機械技術担当 技師 佐藤 宏惟
「積層造形物の表面処理による高付加価値化」

(2) 発表者受け入れ(SAITEC オープンラボ)

① SAITEC オープンラボ/TKF オープンフォーラム:平成 29 年 9 月 27 日(水)

東京都	2 名
神奈川県	2 名
千葉県	2 名
横浜市	1 名
群馬県	1 名
新潟県	1 名

5.3.4 産業交流展 2017 への参加

(1) 期日:平成 29 年 11 月 15 日(水)~11 月 17 日(金)

(2) 場所:東京ビックサイト

5.3.5 パートナー・グループ事業

(1)微細加工分科会の実施

年 月 日	場 所	参 加 者
H30.3.2	(地独)東京都立産業技術研究センター	機械技術担当 南部 洋平

(2)バイオ技術パートナーグループの実施

年 月 日	場 所	参 加 者
H29.6.9	(地独)東京都立産業技術研究センター	食品・バイオ技術担当 和田 健太郎

5.3.6 TKFミニインターンシップ事業

(1)研究者派遣

派遣元	派遣先	期間・人日	内容
北部研究所 製品開発支援担当 原田勝利、山川翔平	(地独)東京都立産業技術 研究センター 多摩テクノ ラザ	H29.5.26 2 人日	分析方法の習得
電気・電子技術担当 本多春樹	(地独)東京都立産業技術 研究センター	H30.3.2 1 人日	情報通信技術

5.3.7 広域首都圏輸出製品技術支援センター(略称:MTEP)

首都圏の公設試が連携して実施する中小企業の海外展開支援サービスで、国際規格や海外の製品規格についての相談や情報提供、海外の製品規格に適合した評価試験について技術的な支援を実施するもので、平成 24 年 10 月 24 日 (地独)東京都立産業技術研究センター内に開所し、平成 29 年度は以下の事業を行った。

(1) 県内企業の利用実績 181 件[機器利用・依頼試験を含む]
うち、専門相談員による相談指導 6 件

(2) 事務局会議、運営委員会(2 回)

- ・平成 29 年 7 月 12 日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター
- ・平成 30 年 2 月 23 日(金) ホテル KSP((地独)神奈川県立産業技術総合研究所)

- (3) MTEP 専門相談員連絡会
・平成 29 年 7 月 7 日(金) (地独)東京都立産業技術研究センター

- (4) MTEP5 周年記念セミナー
・平成 29 年 10 月 25 日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター

5.3.8 平成 28 年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来投資の活性化のための基盤強化事業)」

首都圏で公設試連携体(TKF)を構成している 1 都 3 県 1 市が連携し、印刷・同関連業の中小企業が保有する薄膜化技術を応用した医療・福祉・介護向け IoT センサモジュールの開発支援を行い、将来的に医療・福祉・介護分野におけるものづくりの IoT 化を推進し、地域イノベーションの創出を目的とし実施した。

事業の実施にあたり、各公設試がそれぞれ保有する技術シーズを相互に提供するなどして共同活用可能な環境を作り、かつ本事業で整備する機器を広域関東圏内のものづくり中小企業が広く活用できるよう広域的・地域横断的な取組を行うことで、印刷業や医療機器産業など広範な分野の中小企業への技術支援を強化した。

(1) 事業推進会議の開催

- ・第1回 平成29年7月12日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター
- ・第2回 平成29年11月15日(水) (地独)東京都立産業技術研究センター
- ・第3回 平成30年2月23日(金) (地独)神奈川県立産業技術総合研究所 溝の口支所

(2) 利用普及活動

導入機器やその利活用用法を紹介するとともに、パンフレットやチラシを配布した。

・IoT関連セミナー

- ①平成29年6月21日 第2回IoTセミナー 新都心ビジネス交流プラザ
- ②平成29年9月12日 第3回IoT普及セミナー 熊谷商工会館
- ③平成29年11月7日 第2回埼玉県IoT利用技術研究会 埼玉県産業技術総合センター
- ④平成29年11月16日 第4回IoT普及セミナー ウェスタ川越
- ⑤平成29年12月13日 第5回IoT普及セミナー 新都心ビジネス交流プラザ
- ⑥平成30年2月6日 第3回埼玉県IoT利用技術研究会／機器利活用セミナー
埼玉県産業技術総合センター

・展示会等

- ①平成29年9月27日 SAITECオープンラボ／TKFオープンフォーラム
埼玉県産業技術総合センター
- ②平成29年11月15日～17日 産業交流展2017 東京ビックサイト
- ③平成30年1月24日、25日 彩の国ビジネスアリーナ2018 さいたまスーパーアリーナ
- ④平成30年1月24日 IoT技術活用のための知的財産セミナー 東京都大田区産業プラザ
- ⑤平成30年2月7日～9日 テクニカルショウヨコハマ2018 パシフィコ横浜

(3) 導入機器

・誘電特性評価システム

仕様:キーサイト・テクノロジー合同会社 インピーダンスアナライザーE4990A,E4991B
エスペック株式会社 小型低温恒温槽 SU-262

5.3.9 平成 29 年度経済産業省補正予算事業「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業)」

首都圏公設試連携体(TKF)を構成する首都圏 1 都 3 県 1 市が連携し、次世代自動車をはじめとした成長産業分野の進展に伴う産業構造の変化に地域の中小企業が効率的に対応できる支援基盤を整備することを目的とし、産業構造変化により新たに需要が見込まれる部品等の開発、製造等のものづくり関連企業の生産性向上を支援する。

事業の実施にあたり、TKF を構成する各公設試がそれぞれ保有する技術を相互に提供して共同活用可能な環境を構築する。また、本事業で整備する機器については、地域未来投資促進法に基づく連携支援計画を活用して、産学官金の各機関が支援する関東地域のものづくり中小企業がワンストップで利用できるように、広域的に連携を行う。

当センターでは、衝撃試験装置を導入し、依頼試験、機器開放、受託研究などを通じて製品等の信頼性評価を行うことで、次世代自動車をはじめとした成長産業分野の進展に伴う産業構造変化により新たに需要が見込まれる部品等の開発、製造等を行う埼玉県及び関東地域のものづくり関連中小企業等の生産性向上を支援する。具体的には、TKF による本事業PR、及び地域の関係機関と連携した普及セミナーや導入設備の見学会を交えつつ、製品の信頼性評価等をはじめとした総合的な技術支援を行う。

(1) 補助事業の開始及び完了予定日 交付決定日～平成31年3月31日

・応募	平成30年1月29日
・採択	平成30年3月16日
・交付申請	平成30年3月26日
・交付決定	平成30年3月30日

(2) 導入予定機器 衝撃試験装置

5.4 RINGS NET (新潟、群馬、埼玉 3 県公設試連携)

新潟県、群馬県及び埼玉県の工業系公設試験研究機関が人材交流や設備機器の相互利用、情報の共有化などを図るとともに技術連携や事業連携などを通じて、広域的な産業支援体制を確立することを目的に設立し、下記の事業を行った。

5.4.1 研究発表者相互派遣

(1) 発表者受入

・SAITEC オープンラボ/TKF オープンフォーラム:平成 29 年 9 月 27 日(水)

群馬県	1 名
新潟県	1 名

5.4.2 担当分野別交流会等の開催

(1) 上信越公設研ネット機関長会議(オブザーバー参加)

- ・平成 29 年 7 月 第 1 回書面会議
- ・平成 30 年 3 月 第 2 回書面会議

(2) 中堅・若手技術職員交流会

- ・平成 30 年 2 月 2 日(金) 群馬県立群馬産業技術センター(2 名参加)

5.5 講演会等講師派遣

◆本所

年月日	名称	会場	内容	講師
H29.5.11 H29.5.18	埼玉大学大学院博士前期課程講義「技術者のための産業経営論」	埼玉大学	技術者のための産業経営論	中村 雅範
H29.6.1	第22回計算工学講演会第5回シンポジウム「地域密着型CAEの取り組みー公設試のCAE活用最新動向ー」	大宮ソニックシティ	(一社)日本計算工学会 公設試のCAE活用最新動向	増子 陽一
H29.6.15 ～16	第18回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総合センター	主催:日本鋳造工学会 日本鋳造協会 内容:二日間の日程で座学, 実習及び筆記試験, 実技試験	永井 寛
H29.6.30	3D-CAD&3Dプリンター無料研修	埼玉大学	3Dプリンターの造形方法と特徴の紹介	町田 芳明 佐藤 宏惟
H29.7.28	3D-CAD&3Dプリンター無料研修	埼玉大学	3Dプリンターの造形方法と特徴の紹介	町田 芳明 南部 洋平
H29.9.4～8	H29 年度鋳造カレッジ・鋳鉄コース・関東地区インターンシップ	ものづくり大学	主催:日本鋳造協会 内容:非破壊試験Ⅰ 「X線透過試験法及びX線CT」 非破壊試験Ⅱ 「浸透探傷試験法」 実験実習 「超音波探傷試験」 「溶解実習、顕微鏡組織観察」	永井 寛 飽津 彰
H29.9.13	測定計測展2017 三次元座標測定機・測定機器セミナー	東京ビッグサイト会議棟	日本精密測定機器工業会・測定機器	宮崎 智詞
H29.11.10	3D-CAD&3Dプリンター無料研修	埼玉大学	3Dプリンターの造形方法と特徴の紹介	町田 芳明 南部 洋平
H29.11.24	産学連携技術シーズ発表会	新都心ビジネス交流プラザ	技術シーズの紹介	小熊 広之
H29.11.29 ～30	第19回鋳鉄品の超音波試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術総合センター	主催:日本鋳造工学会 日本鋳造協会 内容:二日間の日程で座学, 実習及び筆記試験, 実技試験 「実習Ⅰ」, 「実習Ⅱ」, 「実習Ⅲ」, 「実習Ⅳ」, 「実習Ⅴ」	永井 寛
H30.1.19	日本接着学会関東支部講演会	埼玉県産業技術総合センター	主催:日本接着学会 「混合溶剤による熱可塑性CFRPのリサイクル」	坂本 大輔
H30.1.24 ～25	産学連携フェア2018	さいたまスーパーアリーナ	主催:埼玉県産業振興公社 「溶剤による炭素繊維強化プラスチックのリサイクル」	坂本 大輔
H30.2.19	補助金活用セミナー	新都心ビジネス交流プラザ	主催:武蔵野銀行 演題「平成29年度補正ものづくり補助金に申請してみませんか！」	細野 光広
H30.3.2	ものづくり補助金セミナー	ウェスタ川越	平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金の概要や申請ポイントの説明	新船 孝子

年月日	名 称	会 場	内 容	講 師
H30.3.9	一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会 第4回技術セミナー	ビジョンセンター永田町	主催:一般社団法人 日本3Dプリンティング産業技術協会 演題 「樹脂造形物の価値を高める後処理技術」	佐藤 宏惟

◆北部研究所

年月日	名 称	会 場	内 容	講 師
H29.4.3～28	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	酒造実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 鈴木 康修 齋藤 健太
H29.5.17,24	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	微生物実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 鈴木 康修 齋藤 健太
H29.6.8	米菓研究会総会	新都心ビジネス交流プラザ	SAITEC北部研究所における加工食品開発支援事業例等について	小島 登貴子
H29.6.23,26～28	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	きき酒及び分析実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
H29.7.5	彩の国酒造り学校	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	きき酒実習	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
H29.11.20	平成29酒造年度酒造講話会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	話題提供	横堀 正敏 齋藤 健太
H29.12.14	産業技術連携推進会議分析分科会	佐賀県ホテルグランデはがくれ	化学分析前処理技術に関する製品開発事例発表	奥野 慎
H30.2.5	埼玉県吟友会県内視察	五十嵐酒造(株)	酒造技術	横堀 正敏 和田 健太郎
H30.3.1	ものづくり補助金セミナー	飯能信用金庫研修所	平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金の概要や申請ポイントの説明	原田 勝利

5.6 審査会等への派遣

◆本所

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H29.5.24～31	埼玉県IoT活用によるものづくり強化支援事業 (IoT補助金)にかかる現地審査及びヒアリング審査	応募者の計画実施場所	關根 正裕 鈴木 浩之 本多 春樹
H29.5.31 H29.6.1	医療イノベーション補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	細野 光広
H29.6.18	平成29年度技能検定(鉄鋳物鋳造作業) 実技試験	永井機械鋳造(株)	菊池 和尚
H29.6.30	草加ものづくりブランド第1回実行員会	草加商工会議所	細野 光広
H29.7.5	平成29年度技能検定(鉄鋳物鋳造作業) 審査会	埼玉県産業技術総合センター	菊池 和尚
H29.7.10	医療産学連携補助金審査会	新都心ビジネス交流プラザ	細野 光広
H29.8.1	川口新製品等開発振興奨励審査会	埼玉県産業技術総合センター	細野 光広
H29.8.4	川口市技能表彰審査会	川口市役所	關根 正裕
H29.8.7～8	アジアデジタルモデリングコンテスト	東京大学	南部 洋平
H29.8.7～10	アジアデジタルモデリングコンテスト	東京大学	町田 芳明
H29.8.31	草加市新製品開発補助金審査会	草加市役所	細野 光広
H29.9.13	川口新製品等開発振興奨励審査会	埼玉県産業技術総合センター	細野 光広
H29.9.22	さいたま市ニュービジネス大賞審査会	さいたま市産業文化センター	中村 雅範
H29.10.11	KOEDO川越E-PRO認定審査会	東洋大学工業技研究所	細野 光広
H29.10.11	第53回埼玉県鋳造技術コンクール審査会	埼玉県産業技術総合センター	關根 正裕
H29.10.17	平成29年度彩の国優良ブランド品推奨審査会	大宮ソニックシティ	細野 光広
H29.10.19	澁澤栄一ビジネス大賞ベンチャースピリット部門 審査会	新都心ビジネス交流プラザ	細野 光広
H29.10.26	さいたま市ニュービジネス大賞審査会	さいたま市産業創造財団	中村 雅範
H29.10.26	第6回鋳造技術コンクール(アルミ)審査会	川口鋳物工業協同組合	關根 正裕 飽津 彰
H29.10.28	埼玉県児童・生徒発明創意くふう展審査会	新都心ビジネス交流プラザ	細野 光広
H29.11.9	八潮市優良技術者・技能者選定評価会	八潮メセナ	細野 光広
H29.11.24	川口i-mono/i-wazaブランド審査部会	川口商工会議所	細野 光広
H29.12.1	川口i-mono/i-wazaブランド認定協議会	川口商工会議所	細野 光広
H29.12.6	知財を活用した商品アイデア創出事業審査会	ウェスタ川越	中村 雅範
H29.12.22	川口i-mono/i-wazaブランド認定式	川口商工会議所	細野 光広
H29.12.26	草加モノづくりブランド認定事業第2回実行委員 会	草加商工会議所	細野 光広
H30.1.18	八潮市優良ブランド認定審査会	八潮メセナ	細野 光広
H30.1.23	吉川市デザインブランド認定審査会	吉川市役所	細野 光広
H30.2.8	医療イノベーション部会終了評価	埼玉会館	細野 光広

◆北部研究所

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H29.5.26	熊谷捺染組合第52回捺染作品競技会	熊谷市くまびあ	増田 伸二 高橋 広子
H29.6.15	埼玉県酒造組合秩父支部初呑切会	秩父地域地場産業振興センター	横堀 正敏 齋藤 健太
H29.6.28	埼玉県酒造組合西部ブロック初呑切	小川町民会館	横堀 正敏 樋口 誠一
H29.7.27	埼玉県酒造組合行田・熊谷支部初呑切会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太

年月日	審査会等名	会場	出席者名
H29.8.4	「ものづくりコンテスト化学分析部門」埼玉大会	東洋大学 川越キャンパス	飯塚 真也 齋藤 健太
H29.9.19	茨城県清酒鑑評会 2017	茨城県工業技術センター	横堀 正敏
H29.10.3～4	第88回関東信越国税局酒類鑑評会 一審	関東信越国税局	樋口 誠一
H29.10.10	全国きき酒選手権埼玉県大会	大宮ソニックシティ	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎
H29.10.11	第88回関東信越国税局酒類鑑評会 二審	関東信越国税局	横堀 正敏
H29.11.17	第13回熊谷市産業祭農産物共進会(味噌)	熊谷スポーツ文化公園 熊谷ドーム内	鶴菌 大
H29.11.20	第3回熊谷発ビジネスプランコンテスト(ものづくり部門)	熊谷商工会館	奥野 慎
H29.12.7～8	関東信越国税局市販酒類調査品質評価	関東信越国税局	樋口 誠一
H29.12.20	第3回熊谷発ビジネスプランコンテスト(最終審査)	熊谷商工会館	増田 伸二
H30.1.11	技能検定実技試験(パン製造)	(株)ベーカリーシステム研究所	鶴菌 大
H30.1.17	技能検定実技試験(パン製造)	(株)ベーカリーシステム研究所	和田 健太郎
H30.1.24	埼玉県ふるさと認証食品「みそ」官能審査	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	鶴菌 大 成澤 朋之
H30.3.13	埼玉県酒造組合合同持ち寄り研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太

5.7 技術評価

新製品開発等の補助金、表彰等に応募した企業の提案課題について技術評価を実施した。

事業名	依頼元	内容
川越市ものづくりブランド認定審査会	川越市産業振興課	審査会
草加市研究開発型企业育成部門補助金	草加市産業振興課	補助金審査会
草加モノづくりブランド認定審査会	草加モノづくりブランド実行委員会	審査会
川口i-mono/i-waza ブランド認定審査会	川口商工会議所	審査会
川口新製品等開発振興審査会	川口市産業振興公社	補助金審査会
八潮市優良技術者及び技能者の選定に係る評価会 八潮市優良ブランド認定審査会	八潮市商工観光課	審査会
吉川市デザインブランド審査会	吉川市商工課	審査会
川口市技能表彰審査会	川口市	審査会
さいたま市ニュービジネス大賞審査会	さいたま市	審査会

5.8 会議等への参加

◆本所

年月日	会議名	会場	出席者
H29.4.18	地方版IoT推進ラボ担当者意見交換会	ホテルメトロポリタンエドモンド	關根 正裕 鈴木 浩之
H29.4.21	鑄造工学会・関東支部理事会	日立高輪和彊館	永井 寛
H29.5～H30.3	平成29年度「自然エネルギー運用技術と連動する省エネ装置の開発プロジェクト」技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	菊池 和尚
H29.5.10	埼玉県経営者協会定時総会	パレスホテル大宮	中村 雅範
H29.5.11	次世代住宅産業プロジェクト説明会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.5.12	第30回鑄造カレッジ合同委員会	機械振興会館	永井 寛
H29.5.15～16	3D3プロジェクト第1回地域分科会	静岡県工業技術センター	島崎 景正
H29.5.17	コラボ産学官埼玉支部総会	パレスホテル大宮	中村 雅範
H29.5.22～25	ISO/TC 173/SC 1/WG 1および/WG 11	FDA, USA	半田 隆志
H29.5.24	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.5.25	産学連携支援ネットワーク会議 幹事会	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H29.5.26	技術講習会「3Dプリンター技術の鑄造への適用と展望」	東京工業大学 大岡山キャンパス	永井 寛
H29.5.31	埼玉関係者の会	埼玉大学	正能 修一 小口 正浩 宇野 彰一 田中 英次
H29.6.5	埼玉大学産学官連携協議会	大宮ソニックシティ	中村 雅範
H29.6.7	鑄造工学会・関東支部理事会	東京工業大学 大岡山キャンパス	永井 寛
H29.6.8	ナノカーボンWG全体会合	TKP 上野御徒町ビジネスセンター	信本 康男
H29.6.8～9	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第24回表面技術分科会	かごしま県民交流センター	大澤 直幸
H29.6.14	モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	新都心ビジネス交流プラザ	島崎 景正 信本 康男
H29.6.15～16	平成29年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第21回デザイン分科会	長崎県美術館	赤坂 拓郎 大沼 勇樹
H29.6.19	埼玉県東部地区経営革新支援会議	越谷商工会議所	細野 光広
H29.6.20	草加モノづくりブランド第1回実行委員会	草加商工会議所	細野 光広
H29.6.20	産学連携支援ネットワーク会議 総会	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H29.6.21	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第7回 3Dものづくり特別分科会	(地独)東京都立産業技術研究センター	南部 洋平 佐藤 宏惟
H29.6.23	JSCAST バージョンアップセミナー	ハロー貸会議室 西新宿駅前	菊池 和尚 永井 寛
H29.6.29	埼玉県創造的異業種交流会通常総会	パイオランドホテル	正能 修一
H29.6.29	川口若手ものづくり人材育成プロジェクト第1回実行委員会	川口商工会議所	細野 光広
H29.6.30	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 島崎 景正 信本 康男
H29.7.3	平成29年度SSH運第1回営指導委員会	浦和第一女子高等学校	細野 光広
H29.7.6～7	公立鉦工業試験研究機関長協議会総会	じゅうろくプラザ	中村 雅範 小口 正浩
H29.7.11	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.7.12	首都圏公設試連携推進会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	中村 雅範 宇野 彰一
H29.7.14	さいしんコラボ産学官「技術課題相談会in越谷」	越谷市中央市民会館	巻島 秀男 赤坂 拓郎

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H29.7.24	地方版IoT推進ラボ第2回担当者会議	ホテルメトロポリタンエドモンド	福島 泰年
H29.7.31	第1回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕 福島 泰年
H29.8.1	ナノカーボン先端技術交流会	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 信本 康男 内藤 理恵 菊池 和尚 原田 雅典
H29.8.22	ものづくり補助金認定支援機関等情報連絡会議	パレスホテル大宮	細野 光広
H29.8.22～23	Global Research, Innovation, and Education in Assistive Technology (GREAT) Summit	WHO, Switzerland	半田 隆志
H29.9.4	埼玉県産業人クラブ役員会	ラフレさいたま	中村 雅範
H29.9.6	モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	新都心ビジネス交流プラザ	島崎 景正 信本 康男 岩崎 翼
H29.9.7	第8回ナノカーボンWG全体会合	(株)島津製作所 東京支社	信本 康男
H29.9.7～8	全国公設鉦工業試験研究機関事務連絡会議	ホテルグリーンパーク津	宇野 彰一
H29.9.10～11	2017年電気化学会秋季大会	長崎大学	稲本 将史
H29.9.15	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.9.20	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 島崎 景正 信本 康男
H29.9.21	産学連携支援ネットワーク会議 連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H29.9.30 ～10.1	日本鑄造工学会第170回全国講演大会	秋田大学	永井 寛
H29.10.5～6	3D3プロジェクト第2回地域分科会	新潟県工業技術研究所	島崎 景正
H29.10.5～6	ISO/TC 173/WG 11	Frankfurt, Germany	半田 隆志
H29.10.11	高効率床暖房システムの開発 技術開発研究会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.10.17	第39回埼玉県産業振興懇親会	パレスホテル大宮	中村 雅範
H29.10.18	第2回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	福島 泰年
H29.10.19	ナノカーボン産学連携先端シーズマッチング	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 信本 康男 内藤 理恵
H29.10.19 ～20	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 音・振動研究会 (第11回)	福井県工業技術センター	岩崎 翼
H29.10.20	埼玉県産学連携研究開発プロジェクト補助金事業 第1回研究開発推進会議	信州大学 工学部	小熊 広之 信本 康男 原田 雅典 内藤 理恵
H29.10.25	公立鉦工業試験研究機関長協議会 海外展開支援分科会(第2回)	(地独)東京都立産業技術研究センター	中村 雅範 宇野 彰一
H29.11.1	医療福祉技術分科会人間生活工学研究会	信州大学 松本キャンパス	香西 良彦 半田 隆志
H29.11.1～2	産業技術連会推進会議 関東甲信越静地域部会総会	チサンホテル宇都宮	中村 雅範 小口 正浩
H29.11.2	第13回ナノカーボン先端技術交流会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 雅典
H29.11.9	さいしんコラボ産学官「技術課題相談会inさいたま新都心」	ホテルブリランテ武蔵野	中澤 赳史

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H29.11.13 ～14	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 情報技術分科会 組込み技術研究会総会 (埼玉県産業技術総合センター開催)	埼玉県産業技術総合センター	中村 雅範 關根 正裕 福島 泰年 安藤 昌弘 鈴木 浩之 本多 春樹 白石 知久
H29.11.14	埼玉大学産学交流会	埼玉大学	中村 雅範
H29.11.16 ～17	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第55回高分子分科会	福井市地域交流プラザ	信本 康男
H29.11.20	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H29.11.24	川口i-mono・i-wazaブランド認定協議会審査部会	川口商工会議所	細野 光広
H29.11.26 ～27	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 第22回 電磁環境分科会 第27回 EMC研究会	東葛テクノプラザ	能戸 崇行 香西 良彦
H29.11.27 ～29	第57回電池討論会	福岡国際会議場	栗原 英紀 稲本 将史
H29.11.30	全国鋳工業試験研究機関事務連絡会議 関東甲信越ブロック会議	新潟県工業技術総合研究所	田中 英次 佐野 勝
H29.12.5	産業技術連携推進会議 関東甲信越静地域部会 製造技術分科会 平成29年度表面処理研究会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター東事業所	出口 貴久
H29.12.6	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	小熊 広之 落合 一裕 信本 康男 菊池 和尚
H29.12.6～7	産業技術連携推進会議 平成29年度知的基盤部会 第46回計測分科会 (第17回形状計測研究会/3D3プロジェクト第1回全体会/関東甲信越静地域部会計測技術研究会)	兵庫県立工業技術センター	島崎 景正 佐藤 宏惟 増子 陽一
H29.12.7～8	平成29年度 産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 第21回デザイン分科会	静岡市文化・クリエイティブ 産業振興センター	赤坂 拓郎 大沼 勇樹
H29.12.8	産業技術連携推進会議総会 見学会	兵庫県立工業技術センター	増子 陽一
H29.12.8	鋳造品の評価技術研究部会	日本鋳造工学会・事務局	永井 寛
H29.12.14 ～15	産業技術連携推進会議 知的基盤部会総会及び分析分科会	ホテルグランデはがくれ	原田 雅典 菊池 和尚 鈴木 昌資 焼田 裕之
H29.12.19	産学連携支援ネットワーク会議 連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	正能 修一
H29.12.26	草加モノづくりブランド認定事業第2回実行委員会	草加商工会議所	細野 光広
H30.1.16	第3回IoT推進ラボ連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	關根 正裕 福島 泰年
H30.1.19	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 電磁環境分科会 第15回 関東甲信越静EMC研究交流会	山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター	鈴木 啓介
H30.1.20	平成29年度SSH運第2回営指導委員会	浦和第一女子高等学校	細野 光広
H30.1.21	鍍金技術競技会表彰式	パレスホテル大宮	中村 雅範

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H30.1.23	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.1.24	めっき技術競技会表彰式	パレスホテル大宮	中村 雅範 關根 正裕 清水 宏一 大澤 直幸 上杉 卓矢
H30.1.31	MTEP-RoHS パートナーグループ会議	(地独)東京都立産業技術研究センター	鈴木 昌資 熊谷 知哉 小澤 真希枝
H30.2.5	渋沢栄一賞、渋沢栄一ビジネス大賞 表彰式	ソニックシティ国際会議室	中村 雅範
H30.2.7	産学連携支援ネットワーク会議 連絡会議	新都心ビジネス交流プラザ	宇野 彰一
H30.2.7~8	3D3プロジェクト第3回地域分科会	栃木県産業技術センター	島崎 景正
H30.2.8	医療イノベーション部会修了評価委員会	埼玉会館	細野 光広
H30.2.8	鋳物廃砂処理検討委員会成果報告会	川口鋳物工業協同組合	飽津 彰 永井 寛
H30.2.14	さいしんコラボ産学官「技術課題相談会in川越」	ウェスタ川越	原田 勝利 大沼 勇樹
H30.2.16	地方版IoT推進ラボ担当者意見交換会	機械振興会館	福島 泰年
H30.2.21	軽量化研究会	新都心ビジネス交流プラザ	出口 貴久 小熊 広之 信本 康男
H30.2.22	埼玉県産学連携研究開発プロジェクト補助金事業 第2回研究開発推進会議	信州大学 工学部	小熊 広之 原田 雅典 信本 康男 内藤 理恵
H30.2.23	首都圏公設試連携推進会議	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 溝の口支所	中村 雅範 宇野 彰一
H30.2.27	高効率床暖房システムの開発 技術開発研究会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.3.2	TKF 微細加工分科会	(地独)東京都立産業技術研究センター	南部 洋平
H30.3.2	産業技術連携推進会議総会	丸の内トラストタワー	中村 雅範 小口 正浩
H30.3.8~9	3D3プロジェクト 第2回 全体会	(国研)産業技術総合研究所	島崎 景正 宮崎 智詞
H30.3.9	第10回ナノカーボン実用化推進研究会	東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール	信本 康男 内藤 理恵
H30.3.12	高効率床暖房システムの開発 技術開発部会	新都心ビジネス交流プラザ	信本 康男
H30.3.12~13	第137回表面技術協会講演大会	芝浦工業大学	出口 貴久 稲本 将史
H30.3.15	2015年度精密工学会 春季大会学術講演会	中央大学 後樂園キャンパス	南部 洋平 宮崎 智詞
H30.3.29	埼玉県産業人クラブ総会	ラフレさいたま	中村 雅範

◆北部研究所

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H29.4.17	飯島財団研究助成金授与式	山崎製パン総合クリエイションセンター	成澤 朋之
H29.4.19	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	小島 登貴子 常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H29.5.16	埼玉県吟友会平成28年度通常総会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	横堀 正敏
H29.5.17	埼玉県漬物協同組合第47回通常総会及び研修会	埼玉グランドホテル深谷	中島 規之
H29.5.18	日本酒造組合中央会関東信越支部第65回通常総会	日本酒造組合中央会	横堀 正敏
H29.5.19	埼玉県生麺業協同組合平成29年度第68回通常総会	マロウドイン大宮	増田 伸二
H29.5.23	埼玉県酒造組合第64回通常総会	岸権旅館	増田 伸二
H29.5.25	産学連携ネットワーク会議幹事会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利
H29.5.30	埼玉醤油工業協同組合平成29年度通常総会	ホテルガーデンパレス	小島 登貴子
H29.6.1	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H29.6.1～2	平成29年度関東甲信越地区食品醸造研究会	ホテル日航成田	和田 健太郎
H29.6.7～8	産業技術連携推進会議製造プロセス部会	かごしま県民交流センター	井上 裕之
H29.6.8	埼玉県米菓研究会第27回総会	新都心ビジネス交流プラザ	常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H29.6.9	TKFバイオ技術パートナーグループ	(地独)東京都立産業技術研究センター	和田 健太郎
H29.6.14	北部地域機関長会議	マロウドイン熊谷	増田 伸二
H29.6.20	埼玉県食品工業協会第53回通常総会	マロウドイン熊谷	増田 伸二
H29.6.20	産学連携ネットワーク会議総会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利
H29.6.21	産業技術連携推進会議 3Dものづくり特別分科会	(地独)東京都立産業技術研究センター	山川 翔平
H29.8.1	全国新酒鑑評会金賞受賞蔵知事感謝状贈呈式	知事公館	増田 伸二 小島 登貴子 横堀 正敏 樋口 誠一 齋藤 健太
H29.8.23	酒造組合通常総会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	増田 伸二
H29.8.24	クラフトビール開発勉強会	(株)氷川ブリュワリー	原田 勝利 横堀 正敏 齋藤 健太
H29.8.25	産学連携技術シーズ発表会	新都心ビジネス交流プラザ	仲島 日出男
H29.9.6	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	増田 伸二 常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H29.9.8	彩の国酒造り学校卒業式	埼玉県産業技術総合センター北部研究所	増田 伸二 横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
H29.10.10	熊谷高校SSH運営委員会	熊谷高校	増田 伸二
H29.10.13	第62回全国酒造技術指導機関合同会議	中央合同庁舎第4号館	横堀 正敏

年月日	会 議 名	会 場	出席者
H29.10.19	埼玉北部地域技術交流会	ホテル ガーデンパレス	横堀 正敏 常見 崇史 鶴菌 大 飯塚 真也 秋山 稔 笠原 章裕 中島 規之 清水 英明 山口 葉子 山川 翔平 原田 勝利
H29.10.30	クラフトビール開発勉強会	(株)氷川ブリュワリー	和田 健太朗 齋藤 健太
H29.11.1	第88回関東信越国税局酒類鑑評会表彰式	さいたま新都心合同庁舎 1号館	横堀 正敏 樋口 誠一
H29.11.8	埼玉県食品工業協会平成29年度人材育成研修会	マロウドイン熊谷	増田 伸二
H29.11.8	埼玉県米菓研究会秋の勉強会	新都心ビジネス交流プラザ	常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H29.11.21 ~22	産業技術連携推進会議 製造プロセス分科会 3Dものづくり特別分科会	福井市にぎわい交流施設 福井県工業技術センター	山川 翔平
H29.11.28	平成 29 年度後期 技能検定実技試験実施打合せ会議	浦和合同庁舎	鶴菌 大
H29.12.4	クラフトビール開発勉強会	(株)氷川ブリュワリー	小島 登貴子 横堀 正敏 齋藤 健太
H29.12.6~8	産業技術連携推進会議 知的基盤部会総会 計測分科会	兵庫県立工業技術センター	進藤 久宜 鳥羽 遼子
H29.12.13 ~15	産業技術連携推進会議 知的基盤部会総会 分析分科会	佐賀県ホテルグランデはがくれ	奥野 慎
H30.1.11	埼玉県酒造組合全員協議会	ホテルガーデンパレス	増田 伸二 横堀 正敏
H30.1.25	埼玉県米菓研究会理事会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	常見 崇史 鶴菌 大 成澤 朋之
H30.2.7	埼玉県農商工連携フェア	さいたまスーパーアリーナ	小島 登貴子 原田 勝利 仲島 日出男 富永 達矢 齋藤 健太 坂田 義雄 秋山 稔 山口 葉子
H30.2.7	産業技術連携推進会議 第 50 回関東甲信越 静地域部会 食品・バイオ分科会 産総研 LS- BT 合同研究発表会	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター	常見 崇史 鶴菌 大
H30.2.7	産学連携ネットワーク会議幹事会	新都心ビジネス交流プラザ	原田 勝利
H30.3.26	クラフトビール開発勉強会	(株)氷川ブリュワリー	和田 健太朗
H30.3.29	平成29酒造年度春季清酒鑑評会表彰式	マロウドイン熊谷	増田 伸二 横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太朗 齋藤 健太

5.9 次世代自動車支援事業の運営支援

次世代自動車に対し県内中小企業の新規参入や既存企業の技術転用を促進するため、(公財)埼玉県産業振興公社が自動車産業部会を組織したが、その中の各研究会等の運営・開催に対し当センターが支援を行った。具体的には、各研究会に対し下記のとおり担当者を決めて活動した。

5.9.1 部会及び各研究会参加企業数

(1) 自動車産業部会

部会	参加企業数	時点
自動車産業部会	129社	H30.3.31

(2) 自動車産業部会内の各研究会

研究会	参加企業数	時点
モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	19社	H30.3.31
軽量化研究会	22社	H30.3.31

5.9.2 研究会等の名称及び担当者一覧表

研究会等		担当者
窓 口		巻島 秀男
技術開発領域	モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会	信本 康男、岩崎 翼、宮崎 智詞、常木 裕己、島崎 景正
	軽量化研究会	信本 康男、島崎 景正、小熊 広之

5.9.3 各研究会の概要

(1) モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会

年月日	内 容	開 催 場 所	参加社数	参加人数
H29.6.17	第1回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	22	36
H29.9.6	第2回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	20	30
H29.11.17	第3回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	12	18
H30.2.7	第4回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	18	19

(2) 軽量化研究会

年月日	内 容	開 催 場 所	参加社数	参加人数
H29.6.28	第1回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	23	34
H29.9.20	第2回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	20	21
H29.12.6	第3回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	22	26
H30.2.21	第4回研究会	新都心ビジネス交流プラザ	26	33

6 情報提供

当センターの利用を促進し、業務の成果・結果などを公表するため、SAITEC オープンラボ等の開催・各種印刷物の発行やウェブサイト上での情報発信を行った。また、記者発表等を行うことにより、各種メディアに取り上げられた。

6.1 技術普及業務

6.1.1 SAITEC オープンラボ

SAITEC (埼玉県産業技術総合センター) の研究・事業成果の展示・発表及び、埼玉県先端産業創造プロジェクトの成果に関する情報提供などを県内企業等に向けて行った。

開催日：平成 29 年 9 月 27 日(水)

会場：埼玉県産業技術総合センター

来場者：150 名

内容：SAITEC 及び他県公設試験研究機関、先端産業創造プロジェクトの成果発表、ポスター展示、講演、施設見学会

(1) 研究成果発表

○SAITEC 職員による発表 7 テーマ

○他県公設試からの発表 3 テーマ

(2) 広域関東圏連携公設試の支援取組の紹介「デザインを活用した企業支援」

○発表テーマ 7 テーマ

(3) 講演

○テーマ 「人工知能の基本と活用事例」

(株)マクニカ 主席技師 楠 貴弘 氏

○テーマ 「魅力指数の高い商品力の作り方」

澄川伸一デザイン事務所 代表 澄川 伸一 氏

(4) 施設見学会

(5) 成果展示会 (SAITEC、先端産業創造プロジェクト、埼玉大学、TKF 支援事例等)

6.1.2 SAITEC 北部研究所研究発表会

食品・バイオ技術などの研究成果とこれからの食品開発の方向性の講演、及び業務内容についての紹介を行った。

開催日：平成 29 年 11 月 30 日(木)

会場：埼玉県産業技術総合センター北部研究所

来場者：67 名

内容：SAITEC の研究成果の発表、講演及び業務紹介

①研究成果発表 4 テーマ[内容は 3.4.1 項を参照]

②業務紹介 依頼試験、受託研究、酵母の頒布等について紹介

③展示及び試作品の試食

④講演

○テーマ「これからの食品開発の方向性～生活習慣病とアレルギー対策について～」

講師 工学院大学先進工学部教授 山田 昌治 氏

6.1.3 研究報告

研究報告 第 15 巻(平成 28 年度) 平成 30 年 1 月発行(Web 上)

6.2 利用促進

6.2.1 業務報告

平成 28 年度 業務報告 平成 29 年 8 月 発行(Web 上)

6.2.2 インターネットによる技術情報の提供

(1) ウェブページ

当センターのインターネットウェブページで主に以下の内容について情報提供した。

- ・ 平成 15 年度～平成 28 年度研究報告
- ・ 依頼試験の案内、開放機器の案内、開放機器研修日程
- ・ 技術アドバイザー制度の案内、技術アドバイザーデータベース
- ・ 貸会議室、貸研究室
- ・ 研修会、講演会等開催の案内
- ・ 他機関の各種支援情報
- ・ セミナー、講習会情報
- ・ 新規導入機器の紹介

(2) メールマガジン等

県内中小企業の新技術・新製品の開発を支援するため、当センターに関連する産業情報をメールマガジンにより迅速に発信した。

発行件数 13 件

また、電子メールによる「インターネット技術相談窓口」には 1,583 件の問い合わせがあった。

6.2.3 記者発表

年月日	タイトル
H29.9.13	「SAITEC(サイテック)オープンラボ」を開催します！ -人工知能とデザインを活用して、新しい価値を創造しよう-
H29.10.27	商品企画デザイン塾 特別セミナーを開催します。 対談 <<企業×デザイナー>> 「デザインが加わると企業は変わる!？」～[tempo]の歩み～

6.2.4 マスメディア報道

(1) 新聞報道

年月日	新聞名	内容
H29.5.31	日刊工業新聞	埼玉県特集(センター長メッセージ、先端産業支援について(知事コメント))
H29.6.30	日刊工業新聞	ブラウニー 携帯用アプリケーション
H29.7.28	日経新聞	センター デザイン支援の取組
H29.8.22	埼玉新聞	キラッとカンパニーズ(グローリーセカンド(久喜市))
H29.8.23	日刊工業新聞	製品デザイン支援の取組
H29.8.26	日経新聞	3Dデジタル製品開発、IoT 事業
H29.8.29	日経産業新聞	3Dデジタル製品開発、IoT 事業
H29.9.5	日刊工業新聞	ひだ折りろ紙自動成形機
H29.9.13	埼玉新聞	知事インタビュー(先端産業プロジェクト)
H29.11.22	食品新聞	「濾紙ひだ折り機」共同開発
H29.11.30	日刊工業新聞 (2 部)	埼玉県幹部を囲む意見交換会(埼玉県特集)
H29.11.30	埼玉新聞	理研における産業連携の取組
H29.12.8	埼玉新聞	春日部桐箱工業協同組合
H29.12.13	日刊工業新聞	葉野菜の虫検出ロボ(埼玉県ロボット研究開発委託事業の委託先(株)Hielero)
H29.12.21	日経産業新聞	次世代電池 革新のパワー
H30.2.6	埼玉新聞	彩の国女性研究者ネットワーク
H30.2.14	日経新聞	県 18 年度予算案
H30.2.14	埼玉新聞	18 年度県予算案主な内容
H30.2.23	日経新聞	天然石の壁紙に抗菌機能

年月日	新聞名	内容
H30.2.27	日刊工業新聞	開放特許活用や生産革新を議論
H30.3.15	日刊工業新聞	光で抗菌、天然石の壁紙

(2) テレビ・ラジオ報道

年月日	テレビ・ラジオ名	番組名	内容
H29.6.20	NHK BS プレミアム	新日本風土記	小麦の特徴について

(3) その他雑誌報道

年月日	雑誌名	内容
H29.4	埼玉大学産学官連携協議会	センター長 巻頭言
H29.7.7	日経テクノロジーOnline	『10分ごはん』炊飯器
H29.8.1	machine mate news No.567	大型 X 線CTの紹介

7 起業化支援

起業家や新事業分野に進出する中小企業を技術・経営両面から支援するため、研究開発のスペースとして貸研究室22室を設置している。

7.1 入居企業

(1) 貸研究室(平成29年度実績)

No.	入居者名	住所	分野	備考
1	(株)ドリテック	越谷市	工業製品	H29.10.1 入居
2	FiReP Rebar Japan(株)	東京都港区	工業製品	H30.3.26 退去
3	(株)アークテイク	東京都新宿区	電子機器	
4	クエスト(株)	川口市	IT	
5	武蔵医研(株)	川口市	医療機器	
6	(株)オプセル	さいたま市	光学機器	2室利用
7	メルスモン製薬(株)	東京都豊島区	医薬品	
8	(株)IDレーザー	川口市	光学機器	H30.3.1 入居
9	日本ジーンウィズ(株)	川口市	バイオ産業	2室利用
10	ナノサミット(株)	川口市	工業製品	2室利用
11	石川金属機工(株)	川口市	理化学機器	H29.10.18 退去
12	(同)JFR	東京都練馬区	工業製品	
13	(株)ポリテック・デザイン	さいたま市	工業製品	H29.11.30 退去
14	玉置電子工業(株)	川口市	産業機器	2室利用
15	エルケム・ジャパン(株)	東京都千代田区	工業製品	H29.10.1 入居
16	アサヒ化成工業(株)	東京都中央区	工業製品	H30.3.31 退去
17	KFケミカル(株)	東京都港区	工業製品	2室利用
18	(株)分散材料研究所	戸田市	工業製品	

7.2 支援実績

	支援内容	利用企業数	利用件数
1	センター研究員による技術相談	9 企業	97 件
2	インキュベーション・マネージャーによる経営相談	17 企業	96 件
3	依頼試験の利用を通じた技術支援	5 企業	7 件
4	開放機器の利用を通じた技術支援	7 企業	54 件
5	試作加工室の提供	7 企業	107 件
6	各種情報提供(セミナー、助成金、展示会など)	提供件数:57 件	

8 人材育成

県内中小企業等の人材を育成するため、研修生の受け入れ等を行った。また、技術競技会における表彰を行った。

8.1 研修生の受け入れ

8.1.1 中小企業等研究者養成研修事業

県内中小企業等の研究者及び技術者の資質の向上を図り、その技術力、研究開発力を強化することを目的として、研修生を受け入れた。

◆本所

期 間	機関名	受け入れ人数	日 数	担当者
H29.4.28～H30.3.10	芝浦工業大学	1	50	戦略プロジェクト担当 半田 隆志
H29.7.11～H29.8.23	飲食業	1	3	機械技術担当 内藤 理恵
本 所 計		2	53	

◆北部研究所

期 間	機関名	受け入れ人数	日 数	担当者
H29.4.18～H30.3.31	製造業	1	10	食品・バイオ技術担当 樋口 誠一
H29.5.8～H29.5.12	製造業	2	5	食品・バイオ技術担当 和田 健太朗
H29.6.20～H30.3.31	製造業	1	20	食品・バイオ技術担当 成澤 朋之
H30.2.21～H30.3.31	川越女子高校	1	5	食品・バイオ技術担当 横堀 正敏
北部研究所 計		5	40	

◆合計

	受け入れ実績	
	人数	日数
本 所	2名	53日
北部研究所	5名	40日
合 計	7名	93日

8.1.2 インターンシップ事業

埼玉県では、学生の職業意識の醸成と県政への理解を深めることを目的として、県庁・地域機関でのインターンシップを実施している。この制度で受け入れた研修生は以下のとおりである。

◆本所

期 間	機関名	人数	研 修 内 容	担当者
H29.8.28～H29.9.8	日本工業大学	2	金属材料・評価技術 ラピッドプロトタイプ技術	材料技術担当 機械技術担当

8.1.3 平成 29 年度 鑄造カレッジ事業(関東地区)インターンシップ

テーマ	技術と経営力を持つ次世代鑄造人材の育成を目的に行われた下記概要の鑄造カレッジ・関東地区インターンシップ事業について、開催内容・カリキュラムの検討、講師選定、講師派遣により、その実施を支援した。
概要	(1) ねずみ鑄鉄の熱分析と接種及びその評価 (2) 球状黒鉛鑄鉄の球状化処理とフェーディング及びその評価 (3) 工場見学と討議
場所	(1,2)ものづくり大学 (3)昭和電気鑄鋼(株) (株)木村鑄造所 群馬工場及び群馬FM工場 ホテルふせじま
期間	(1,2)平成 29 年 9 月 4 日～9 月 8 日 (3)平成 30 年 2 月 9、10 日
参加人数	(1,2)20 名 (3)25 名

8.2 技術講習会、講演会等の開催

県内中小企業等の研究者や技術者に対し、技術講習会、講演会等を開催した。

◆本 所(主催事業)

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H29.4.13	3次元CAD/CAE操作 体験セミナー	埼玉県産業技術 総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	6
H29.4.25	デザイン開発セミナー	新都心ビジネス交 流プラザ	「デザインは感性価値と公益品質の時代」ユニバーサルデザイン総合研究所 長 赤池 学 氏	79
H29.5.17	第555回埼玉県鑄物技 術講演会	川口鑄物工業協 同組合	「誰でも使える簡単なデータ分析」 ー現場の洞察力を強化しよう！ー ものづくり大学 名誉教授 鈴木 克美 氏	81
H29.6.7～9	第243回埼玉県鑄物技 術講習会	川口鑄物工業協 同組合	全体テーマ「技能検定のための鑄造技 術の基礎知識」 6月7日 「PartⅢ」 (株)永瀬留十郎工場 技術顧問 永瀬 勇 氏 6月8日 「PartⅡ」 ものづくり大学 名誉教授 鈴木 克美 氏 6月9日 「PartⅠ」 伊藤鉄工(株) 執行役員 岡崎清治 氏	143
H29.6.28	3次元CAD/CAM操作 体験セミナー	埼玉県産業技術 総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H29.6.29 7.13 7.27 8.24	H29 年度商品企画デザ イン塾	埼玉県産業技術 総合センター	企画1「商品企画・ID セミナー」 (株)えにしす 平山 裕嗣 氏 ひめの企画 姫野 裕基 氏 (株)ファシオネ 登 豊茂男 氏	34
H29.8.2	埼玉県IoT利用技術研 究会	埼玉県産業技術 総合センター	SAITEC事業紹介、AIに関する講演、会 員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺 交換会	35
H29.8.30	H29 年度商品企画デザ イン塾 特別セミナー対談《企 業×デザイナー》	埼玉県近代美術 館	「デザインが加わると企業は変わる!?!」 第1回「かみの工作所」のほんとのところ 福永紙工(株) 山田 明良 氏 グラフィックデザイナー 三星 安澄 氏	53
H29.9.12 ～14	第244回埼玉県鑄物技 術講習会	川口鑄物工業協 同組合	全体テーマ「工場における生産性向上、 生産管理、合理化」 9月12日 「多種少量生産対応の生産性向上のポ イント」 ものづくり大学 製造学科 名誉教授 関根次雄 氏 9月13日 「トヨタ生産方式の基本的考え方」 ものづくり大学 製造学科 教授 小塚高史 氏 9月14日 「現場ムダ取り改善の具体的な考え方」 ものづくり大学 製造学科 名誉教授 関根次雄 氏	135

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H29.9.14 9.28 10.26	H29 年度商品企画デザイン塾	埼玉県産業技術総合センター 新都心ビジネス交流プラザ	企画2「マーケティング・販促セミナー」 (株)えにしす 平山 裕嗣 氏 ひめの企画 姫野 裕基 氏	37
H29.10.4	第 10 回ものづくり講演会	埼玉県産業技術総合センター	「ホンダジェット用エンジンの開発」 (株)本田技術研究所 森岡 武 氏 「高級感のある製品の創出方法」 芝浦工業大学 橋田 規子 氏	39
H29.10.4	3次元CAD/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H29.10.11	第556回埼玉県鋳物技術講演会	埼玉県産業技術総合センター	「ダクタイル鋳鉄に生じる鋳造欠陥の真の原因と対策」 TCT Casting Technologies 代表(工博) 竹本 義明 氏	69
H29.11.7	埼玉県 IoT 利用技術研究会	埼玉県産業技術総合センター	工場の自動化に関する講演、会員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺交換会	28
H29.11.16 11.22	H29 年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画3「展示会セミナー」 (株)イワサキ経営 宮口 巧 氏 (株)えにしす 平山 裕嗣 氏	29
H29.12.6~8	第245回埼玉県鋳物技術講習会	川口鋳物工業協同組合	全体テーマ:「最新の特殊鋳型の特徴と現状及びその適用例」 12月6日 ①「特殊鋳型の現状と今後の課題」 (公社)日本鋳造工学会 事務局 佐藤 和則 氏 ②「焼結系球状人工砂セラビーズの特性と適用事例」 伊藤忠セラテック(株) セラビーズ販売部SE課 亀田 貴之 氏 ③「最新の無機バインダーについて」 ASKケミカルズジャパン(株) 技術部 間瀬 和行 氏 12月7日 「特殊鋳型の基礎と3D積層造形鋳型の動向」 群栄化学工業(株) 開発本部長 永井 康弘 氏 12月8日 「鋳型(主型, 中子)に起因する鋳造欠陥とその対策」 (株)ツチヨン産業 取締役技術部長 黒川 豊 氏	90
H29.12.13	3次元CAD/CAM/CAE操作体験セミナー	埼玉県産業技術総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H29.12.14	H29 年度商品企画デザイン塾 特別セミナー対談《企業×デザイナー》	埼玉県近代美術館	「デザインが加わると企業は変わる!?!」 第2回〈tempo〉の歩み (有)mother tool 中村 実穂 氏 DRILL DESIGN 安西 葉子 氏	65
H30.1.24	H29 年度商品企画デザイン塾	新都心ビジネス交流プラザ	企画4「知的財産・補助金セミナー」 レガート知財事務所 峯 唯夫 氏 (株)えにしす 平山 裕嗣 氏 事業化支援室 影山 和則	25

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H30.1.26	知的財産セミナー2017	埼玉県産業技術 総合センター	日本弁理士会	19
H30.1.29	3次元図面の活用解析 塾:機構解析編 3次元 CAD最新情報セミナー	埼玉県産業技術 総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	10
H30.2.6	埼玉県 IoT 利用技術研 究会	埼玉県産業技術 総合センター	IoT 関連知財の扱いに関する講演、会 員企業紹介、関係団体事業紹介、名刺 交換会	45
H30.2.8~9	第 557 回埼玉県鋳物技 術講演会	川口鋳物工業協 同組合	2月8日 「多品種生産対応の生産性向上策」 2月9日 「現場ムダ取り改善の具体的な考え方」 ものづくり大学 名誉教授 関根次雄 氏	53
H30.2.21 2.28	Illustrator・Photoshop セミナー	埼玉県産業技術 総合センター	Illustrator・Photoshop セミナー (株)SIS 小池真生 氏	10
H30.3.22	3次元CAD/CAM/CAE 操作体験セミナー	埼玉県産業技術 総合センター	(株)TEK 長谷山 良典 氏ほか	9
H30.3.23	EMC ノイズ対策講習会	埼玉県産業技術 総合センター	「<ノイズ対策の基礎と>接地・グラウンド・シ ールド技術」 (株)電研精機研究所 平田 源二 氏	65

◆北部研究所（主催事業）

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H29.6.15	平成29年度第1回 食品セミナー	埼玉県産業技術 総合センター 北部研究所	講演会 ・「トマト」を中心とした商品開発事例 ～機能性表示食品への取組～ カゴメ(株) 執行役員ソリューション本部長 川地 真由 氏	47
H29.9.5	平成29年度第2回 食品セミナー	埼玉県産業技術 総合センター 北部研究所	講演会 ・「今、大手食品企業が進める価値 開発」－短期視点と中長期視点－ マイメタゲノム(株)CEO 東京農業大学客員教授 理学博士 矢嶋 信浩 氏	50
H29.10.19	第14回埼玉北部地域 技術交流会	ホテルガーデン パレス(熊谷市)	講演会 ・「AIと無人機の技術で新たなビジネス を切り拓く」～企業におけるAIとドローンの 導入と活用～ (株)エンルートラボ 代表取締役 伊豆 智幸 氏 ・「埼玉県北部地域中小企業ビジネス展 示会・交流会」と同時開催	542
H29.11.30	平成29年度第3回 食品セミナー (再掲)	埼玉県産業技術 総合センター 北部研究所	講演会 ・「これからの食品開発の方向性～生活 習慣病とアレルギー対策について～」 工学院大学先進工学部 教授 山田 昌治 氏	67
H30.3.7	平成29年度第4回 食品セミナー	埼玉県産業技術 総合センター 北部研究所	講演 ・「減塩食品の開発について」 (国研)農研機構 食品研究部門 食品健康機能研究領域 感覚機能解析ユニット 上級研究員 農学博士 河合 崇行 氏 事例紹介 ①減塩味噌の開発 (有)新井武平商店 代表取締役 新井藤治 氏 ②減塩食品の表示等 埼玉県熊谷保健所 保健予防推進担当 担当部長 堀 寛恵 氏	68

◆本所(支援事業)

年月日	名称	会場	支援内容等	参加人数
H29.5.25	埼玉県ものづくり研究会 総会・講演会	大宮ソニックシテ イビル	・通常総会 ・講演会 「激動の時代！ 中小企業の生きる道」 神戸国際大学経済学部教授 中村智彦氏	18
H29.5.26	埼玉県熱処理技術研究 会総会、記念講演会	埼玉県産業技術 総合センター	・通常総会 ・記念講演会 「焼結品の製造工程と熱処理」 村山技術士事務所所長 村山 肇氏	20
H29.6.9 6.13 6.21 6.30	埼玉県熱処理技術研究 会熱処理技術講習会	埼玉県産業技術 総合センター	・講習内容 「基本的熱処理、表面硬化処理法等」 元(地独)東京都立産業技術研究センタ ー 藤木 栄氏 松野技術士事務所 松野 和正氏 山方技術士事務所 山方 三郎氏	29
H29.6.15～16	第18回鋳鉄品の超音波 試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術 総合センター	・講師 埼玉大学名誉教授 加藤 寛氏 日下レアメタル研究所 野口 徹氏 日本非破壊検査工業会 後河内 薫氏 日本非破壊検査工業会 森 繁樹氏 (地独)東京都立産業技術研究センター 渡部 友太郎氏 埼玉県産業技術総合センター 永井 寛	35
H29.9.12	埼玉県熱処理技術研究 会熱処理技術講習会	埼玉県産業技術 総合センター	・講演内容 「基本的熱処理におけるトラブル例とその 対策」 元(地独)東京都立産業技術研究センタ ー 藤木 栄氏 「浸炭処理及び窒化処理におけるトラブル 例とその対策」 山方技術士事務所 山方 三郎氏 「高周波焼入れにおけるトラブル例とその 対策」 高周波熱錬(株) 取締役研究開発本部 本部長 三阪 佳孝氏	38
H29.11.21	埼玉県熱処理技術研究 会見学会	横浜市風力発電 所他1か所	・工場見学 横浜市風力発電所 横浜網島水素ステーション	10
H29.11.29～30	第19回鋳鉄品の超音波 試験技術者養成講習会	埼玉県産業技術 総合センター	・講師 埼玉大学名誉教授 加藤 寛氏 日下レアメタル研究所 野口 徹氏 日本非破壊検査工業会 後河内 薫氏 日本非破壊検査工業会 森 繁樹氏 (地独)東京都立産業技術研究センター 渡部 友太郎氏 埼玉県産業技術総合センター 永井 寛	44
H29.12.19	埼玉県ものづくり研究会 工場見学会	富士電機機器制 御(株)吹上工場	・講演(生産性向上の取り組み、人材育 成) ・工場見学 富士電機機器制御(株) 製造部長 尾高信行氏	21

年月日	名 称	会 場	支 援 内 容 等	参加人数
H30.3.2	埼玉県熱処理技術研究会技術講演会	大宮ソニックシティ ソニックシティビル	・講演内容 「現場改善事例」 (株)オーネックス 生産課課長 清水 好直 氏 「流動層熱処理炉について」 日新化熱工業(株) 専務取締役 横山 聡洋 氏 「(株)ヤマザキ電機における炉のニーズの変化」 (株)ヤマザキ電機 営業課課長 石井 隆 氏 「非破壊検査の最新動向」 電子磁気工業(株) 開発部開発課課長 岩田 成弘 氏	14

注)熱処理技術研究会については、5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)に再掲。

◆北部研究所(支援事業)

年月日	名 称	会 場	内容及び講師等	参加人数
H29.6.23	市販清酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	「県外銘酒」14点 全体講評 関東信越国税局 松丸 克己 氏 阿久津 武広 氏 学識経験者 大橋 勝 氏 講演「菊泉ひとすじ商品開発について」 滝澤酒造(株) 滝澤 英之 氏	40
H29.9.15	清酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	出品点数 吟醸酒の部 53点(16場) 純米吟醸酒の部 30点(15場) 純米酒の部 6点(5場) 清酒審査講評 関東信越国税局 坂本 弥生子 氏 田中 宏典 氏 学識経験者 石川 雄章 氏 大橋 勝 氏 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 主任研究員 横堀 正敏 主任 樋口 誠一 技師 齋藤 健太	27
H29.11.8	埼玉県米菓研究会平成29年度秋の勉強会	新都心ビジネス交流プラザ	「食品表示基準とその対応について」～ 食品表示管理業務の改善～ 講師 (株)FCG総合研究所 企画開発部長 相良 和彦 氏	21
H29.12.15	吟醸酒研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	パネルディスカッション 「吟醸酒造りの要点」 進行 杜氏会長 滝澤 英之 氏 杜氏会相談役 高橋 清明 氏 講演「吟醸酒造りについて」 関東信越国税局 田中 宏典 氏	20
H30.3.23	杜氏酒造研究会	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所	「吟醸酒の管理と出品について」 埼玉県産業技術総合センター北部研究所 主任研究員 横堀 正敏	22

注)米菓研究会、市販清酒研究会、清酒研究会、吟醸酒研究会、杜氏酒造研究会については、5.2 新技術情報交流支援(研究会・交流会の開催)に再掲。

8.3 技術競技会

8.3.1 埼玉県鑄造技術コンクール

○第 53 回埼玉県鑄造技術コンクール

鑄造技術の向上は、企業個々の不断の努力と研鑽が重要であり、昨今の諸外国の追い上げや経済環境の急激な変化等によりその重要性は益々高くなってきている。

埼玉県鑄造技術コンクールは、鑄物製造技術の更なるレベルアップを目的に埼玉県と川口鑄物工業協同組合が共同して開催しており、今年で 53 回目になる。課題を設定し高品質かつ正確に作ることを競っている。

今回は、ねずみ鑄鉄部門延べ 12 社、球状黒鉛鑄鉄部門延べ 12 社の参加で行われ、入賞者は次のとおりであった。

受賞工場一覧

ねずみ鑄鉄部門

賞 名	事業所名
埼玉県知事賞	富和鑄造 (株)
埼玉県産業労働部長賞	東洋鑄工 (株)
川口鑄物工業協同組合理事長賞	(株) 辻井製作所
川口市長賞	(株) 大六鑄造
一般社団法人日本鑄造協会会長賞	不二工業 (株)
一般財団法人素形材センター会長賞	永井機械鑄造 (株)
公益財団法人川口産業振興公社理事長賞	(株) マスセイ
川口機械工業協同組合理事長賞	不二工業 (株)
川口木型工業協同組合理事長賞	前澤工業 (株)
新日鐵住金株式会社社長賞	吉村工業 (株)

球状黒鉛鑄鉄部門

賞 名	事業所名
埼玉県知事賞	(株) 永瀬留十郎工場
埼玉県産業労働部長賞	(株) 辻井製作所
川口鑄物工業協同組合理事長賞	(株) マスセイ
川口市長賞	(株) 永瀬留十郎工場櫛引工場
川口商工会議所会頭賞	(株) 大六鑄造
一般財団法人川口工業会館理事長賞	永井機械鑄造 (株)
川口鑄物技術センター委員長賞	(株) 椿本鑄工
埼玉鑄物技能士会会長賞	富和鑄造 (株)
株式会社神戸製鋼所社長賞	新井産業 (株)
神鋼商事株式会社社長賞	前澤工業 (株)

○第 6 回鑄造技術コンクール(軽合金)

川口鑄物工業協同組合と川口鑄物技術センターの主催、埼玉県の後援により軽合金部門(アルミニウム合金)のコンクールが行われた。今年で 6 回目となり、18 作品の参加により競われた。出品作品の評価は、審査委員が鑄造方案(鑄造品の作り方)の適切さ、製品の出来栄え、材質、強度特性、歩留り(全鑄込み重量に対する製品部の重量比)の高さ、化学分析などの観点から行われ、入賞した作品の製作者は次のとおりであった。

受賞者一覧

賞 名	製作者名(敬称略)
川口鑄物工業協同組合理事長賞	戸田軽合金(株) 長岡 俊男
川口市長賞	(有)小泉アルミ マドックトク ジョン エルビン アテンデイト
埼玉県産業技術総合センター長賞	(有)小泉アルミ ハリキット ユーキ ホーイ ママリ
公益財団法人川口産業振興公社理事長賞	旭合金鑄造(株) 板倉 啓之

賞 名	製作者名(敬称略)
川口鋳物技術センター委員長賞	(株)小川アルミ工業 田島 豊
一般財団法人川口工業会館理事長賞	(株)飯田合金鋳造所 大山 隆
川口鋳物工業協同組合 非鉄・非磁性部会長賞	旭合金鋳造(株) 児玉 岳嗣

8.3.2 平成 29 年度(第 60 回)埼玉県めっき技術競技会

埼玉県、埼玉県鍍金工業組合との共催により、埼玉県中小企業団体中央会、フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)、産業通信の協賛を得て、装飾用クロムめっきの部、亜鉛めっきの部、工業用クロムめっきの部、バレル亜鉛めっきの部、無電解ニッケルめっきの部の 5 つの部門で行われた。

今年度の参加状況は装飾用クロムめっきの部 9 社、亜鉛めっきの部 9 社、工業用クロムめっきの部 7 社、バレル亜鉛めっきの部 8 社、無電解めっきの部 13 社の延べ 40 社の参加があった。入賞者は以下のとおりであった。

審査結果

部門 表彰区分	装飾用クロム めっきの部	亜鉛めっきの部	工業用クロム めっきの部	バレル亜鉛 めっきの部	無電解ニッケル めっきの部
埼玉県知事賞	(株)真工社	(有)池澤鍍金工業所 仲田 沙羅樹 氏	新硬クローム工業(株) 吉田 良彦 氏	(株)東工業	仁科工業(株)
埼玉県産業労働 部長賞	(株)甲斐野テックス 是川 亮 氏	(株)大宮鍍金工業 熊谷 拓 氏	仁科工業(株)	(株)大宮鍍金工業 真下 薫 氏	日本電鍍工業(株) 松井 良浩 氏
埼玉県産業技術 総合センター長賞	(有)渡辺鍍金工業所 渡邊 順一 氏	押尾化学工業(有)	(株)ミドリ技研 山崎 宏昭 氏	カツデン(株)	(株)パーツ精工 表面処理事業部
埼玉県中小企業団体 中央会長賞	高松電鍍工業(株) 1号機ライン	(株)トーツー創研 佐藤 良太郎 氏	(株)精硬クローム工業	(株)小林鍍金工業	吉野電化工業(株)
埼玉県鍍金工業 組合理事長賞	(有)今井メッキ工業所 市村 健二 氏	吉野電化工業(株)	吉野電化工業(株)	新田興業(株)	(株)明光社
フジサンケイ ビジネスアイ賞	ふたば工業(株)	(株)大倉	(株)オーク埼玉工場	押尾化学工業(有)	スリーケ(株) 佐藤 鋭 氏
産業通信社賞	(有)島田工業所 下村 義和 氏	(有)今井メッキ工業所 今井 克善 氏	東洋硬化クローム(株) 荒井 健吾 氏	(有)小築鍍金工業所 森 正伸 氏	高松電鍍工業(株) 酒井 慎 氏

8.3.3 平成 29 酒造年度春季清酒鑑評会

平成 30 年 3 月 22 日に北部研究所で実施した。出品点数 84 点(19 場)

県産清酒の酒質の向上と醸造技術の改善を図り、業界の発展のため鑑評会を行う。きき酒審査結果、成分分析結果の優良であった 11 製造場の杜氏を入賞とし、そのうち特に優秀であった 5 製造場の杜氏に北部研究所長より技術優秀賞を授与した。

平成 29 酒造年度春季清酒鑑評会技術優秀賞(組合員名簿順)

酒造場名	酒 銘	杜 氏 名
北西酒造(株)	文 楽	村上 大介 氏
武甲酒造(株)	武甲正宗	長谷川 武史 氏
滝澤酒造(株)	菊 泉	滝澤 英之 氏
横田酒造(株)	日 本 橋	綱島 睦彦 氏
(株)釜屋	力 士	松沼 宏顕 氏

8.4 科学技術体験学習の実施

8.4.1 スーパーサイエンスハイスクール事業

◆本所

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定された浦和第一女子高等学校と連携し、センター職員が講義する7つのテーマを通じて、先端技術との出会いや現場の研究者・技術者と交流を図った。

- (1) 日 時 平成29年12月12日(火)
- (2) 場 所 埼玉県産業技術総合センター
- (3) 人 数 27名(浦和第一女子高等学校 1年生)
- (4) 学習内容
 - ① 簡単な質量解析体験
 - ② 天然水中のミネラル分の測定
 - ③ 鋳物づくり体験学習
 - ④ 大型X線 CT 装置による非破壊検査体験学習
 - ⑤ 3Dプリンターのための立体データ作成方法
 - ⑥ X線 CT 装置による内部監察及び形状測定
 - ⑦ 身近な食品や化粧品の熱分析
 - ⑧ 自作アンテナによる地デジの受信と電波の観察

◆北部研究所

昨年度までスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されており、来年度の指定を目指す熊谷女子高等学校と連携し、センター職員が講義するテーマを通じて、先端技術との出会いや現場の研究者・技術者と交流を図った。

- (1) 日 時 平成29年10月4日(水)
- (2) 場 所 埼玉県産業技術総合センター 北部研究所
- (3) 人 数 11名(熊谷女子高等学校 1年生)
- (4) 学習内容 「味覚と香りの官能評価について」と題し、官能評価パネリスト選定スクリーニング(5味)試験を行うとともに、清酒官能評価に関わる各種香気成分の特徴を確認する体験学習を実施した。

9 その他の事業

9.1 職員研修

職員の技術力向上に資するため、各種研修会に職員を参加させるとともに、職場研修を実施した。

◆本所

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
EMAXフォローアップ講習会	H29.5.19	(株)堀場製作所	木村 晋利 原田 雅典
経済産業省デザイン政策研修	H29.6.6～7	経済産業研修所(東村山)	赤坂 拓郎 大沼 勇樹
PICマイコンセミナー ～PIC18FプログラミングC言語編～	H29.6.22～23	丸紅情報システムズ(株)	鈴木 浩之
日立材料解析テクノフォーラム	H29.7.5	品川グランドセントラルタワー	常木 裕己 木村 晋利
CAEを活用した構造解析 (線形解析のポイント)	H29.7.5～6	高度ポリテクセンター	佐藤 宏惟
人工知能(コグニティブ・コンピューティング)Watsonの基礎とその活用法	H29.7.10	日本テクノセンター	森田 寛之
EDS分析標準コース	H29.7.18～19	日本電子(株) 本社・昭島製作所	原田 雅典
熱基礎セミナー	H29.7.20	(株)パーキンエルマージャパン 横浜本社 テクニカルセンター	小熊 広之 信本 康男 内藤 理恵
VGStudioMAX オプションモジュールトレーニング	H29.7.20～21	ボリュームグラフィックス(株) 名古屋トレーニングルーム	菊池 和尚
第87回東北大学金属材料研究所 夏期講習会	H29.7.27～28	東北大学金属材料研究所	上杉 卓矢
電気系保全実践技術	H29.8.23～24	ポリテクセンター埼玉	本多 春樹
CAEを活用した振動解析 (理論と解析導入編)	H29.8.24～25	高度ポリテクセンター	佐藤 宏惟
高分子分析技術講習会(前期:基礎編)	H29.8.28～29	明治大学グローバルフロント・グ ローバルホール	坂本 大輔
自動機械設計のための要素選定技術	H29.9.6～8	高度ポリテクセンター	本多 春樹
振動実習セミナー	H29.9.8	IMV(株)東京テストラボ	落合 一裕
SEM Users Meeting	H29.10.5	東京大学	木村 晋利
フラクトグラフィ講習会	H29.10.10～11	京都テルサ	常木 裕己 原田 雅典
無線センサネットワークの構築・評価技術 (920MHz帯無線センサネットワークの構築・評価)	H29.10.19～20	高度ポリテクセンター	鈴木 浩之
機械保全実践技術	H29.10.24～27	ポリテクセンター埼玉	本多 春樹
蛍光X線微小部分分析計 ユーザスクール 有害物質/一般分析コース 膜厚測定コース	H29.10.26～27	(株)日立ハイテクサイエンス サイエンスソリューションラボ東京	上杉 卓矢
公益社団法人 精密工学会主催 第390回講習会 「基礎講座 トポロジー最適化 ―設計を 考える!」	H29.10.27	中央大学 後楽園キャンパス	佐藤 宏惟
旋盤実践技術	H29.11.1,2,6 ～10	ポリテクセンター埼玉	岩崎 翼
COMETセミナー2017	H29.11.15	東京貿易テクノシステム(株) 本 社	増子 陽一
産業労働部研修「Society5.0 の実現に 不可欠な AI を理解する」	H29.11.28	産業労働部会議室	信本 康男
実践的PLC制御技術(ビット命令編)	H29.12.6～7	ポリテクセンター埼玉	本多 春樹

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
TEM Users Meeting	H29.12.8	東京大学 武田先端知ビル5階 武田ホール	原田 雅典 小林 達哉
(株)情報機構 技術セミナー 「高せん断成形加工法による新規ナノ コンポジットの創製」	H29.12.21	きゅりあん(品川区立総合区民会 館)	原田 雅典 信本 康男
GPS/GNSS/QZSSの基礎とシステム開発 への応用	H29.12.22	(株)日本テクノセンター	鈴木 浩之
(株)日本テクノセンター 『ファンの空力設計の基礎と騒音対策お よび開発事例』	H30.1.12	(株)日本テクノセンター 本社	増子 陽一 大澤 直幸
「PLCによる自動化制御技術(応用命令 編)」	H30.1.16～18	ポリテクセンター埼玉	本多 春樹
PLC制御における実践的インバータ制御 技術	H30.1.24～25	ポリテクセンター埼玉	本多 春樹
センサ回路の実践技術	H30.2.1～2	高度ポリテクセンター	鈴木 浩之
ナノカーボン材料の分散の理論と各種制 御手法および評価方法	H30.2.6	(株)テックデザイン	原田 雅典
TensorFlowの実践とそのポイント	H30.2.20	(株)日本テクノセンター研修室	白石 知久 上杉 卓矢
Deep Learningの基礎と画像認識へ の応用および最新技術・事例	H30.2.27	(株)日本テクノセンター研修室	白石 知久 上杉 卓矢
日刊工業新聞社・「めっき部品の設計検 討とめっきの選択術、品質管理・不具合 対策の具体的手法」	H30.3.27	日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム	出口 貴久
(株)日本テクノセンター 『CFD(数値流体力学)の基礎と最適設計 による高性能化への応用』	H30.3.27	(株)日本テクノセンター 本社	増子 陽一

◆北部研究所

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
香気成分セミナー	H29.4.20	大崎ブライトコアホール	樋口 誠一
AACCI日本支部講演会	H29.4.21	(社)日本パン技術研究所	仲島 日出男 成澤 朋之
食品ハイドロコロイド研究会・第28回ハイ ドロコロイドシンポジウム	H29.5.16	東京海洋大学楽水会館	常見 崇史
FTIR基礎セミナー	H29.5.17	(株)パーキンエルマージャパン 横浜本社 テクニカルセンター	常見 崇史
麺類の開発・製造に関する技術講習会	H29.5.31	リファレンス西新宿	仲島 日出男
栃木県高機能高付加価値食品開発研究 部会基調講演会	H29.6.13	とちぎアグリプラザ	小島 登貴子 原田 勝利 横堀 正敏 鶴藪 大
(公財)日本醸造協会・第29回実践きき酒 セミナー・清酒編	H29.6.13～14	日本醸造協会会館	樋口 誠一
平成28酒造年度全国新酒鑑評会公開き き酒会	H29.6.17	サンシャインシティ	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
破面解析(フラクトグラフィ)の進め方と破 壊事例および破損原因究明の実践	H29.6.19	日本テクノセンター	秋山 稔

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
日立材料解析テクノフォーラム	H29.7.5	品川グランドセントラルタワー	秋山 稔 常見 崇史
栃木県産業技術センター・栃木県微生物 応用技術交流会	H29.7.7	栃木県庁	横堀 正敏 樋口 誠一
AIセミナー	H29.7.13	群馬県立群馬産業技術センター	飯塚 真也
FTIR基礎セミナー	H29.7.19	(株)パーキンエルマー・ジャパン 横浜本社 テクニカルセンター	仲島 日出男
農林交流センターワークショップ 食品自 主衛生管理のための細菌検査入門	H29.7.19～21	(国研)農業・食品産業技術総合 研究機構 食品研究部門	和田 健太郎
香り分析セミナー	H29.7.20	大宮ソニックシティ	常見 崇史 鶴菌 大
(株)味香り戦略研究所・味覚レベルアップ 講座	H29.7.27	(株)味香り戦略研究所	鶴菌 大 海野 まりえ
LC/MSユーザーズミーティング	H29.7.27	アジレント・テクノロジー(株) 本 社・八王子事業所	仲島 日出男 常見 崇史 成澤 朋之
メタボロミクスセミナー	H29.8.2	慶應義塾大学 三田キャンパス	仲島 日出男 樋口 誠一 成澤 朋之
群馬県清酒製造技術講習会	H29.8.8	群馬県立群馬産業技術センター	樋口 誠一 齋藤 健太
公益社団法人日本食品科学工学会・日 本食品科学工学会第64回大会	H29.8.28～30	日本大学湘南キャンパス	仲島 日出男 鶴菌 大 成澤 朋之
第41回酒米懇談会	H29.9.5	北区滝野川会館	齋藤 健太
接着・接合技術コンソーシアム企業ワーク ショップ	H29.9.6	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター(第1・第4～第7)	飯塚 真也
分析セミナー(JASIS)	H29.9.6	幕張メッセ(日本コンベンションセ ンター)	樋口 誠一
第69回日本生物工学会大会	H29.9.11～14	早稲田大学 西早稲田キャン パス	樋口 誠一 富永 達矢 和田 健太郎
茨城県清酒鑑評会2017(オブザーバー 参加)	H29.9.19	茨城県工業技術センター	樋口 誠一
日立SEM基礎セミナー2017	H29.9.21	埼玉県産業技術総合センター	秋山 稔
蛍光指紋セミナー	H29.9.21	(株)日立ハイテクサイエンス	仲島 日出男
酵素分析研修	H29.9.26	東京電機大学 鳩山キャンパス	成澤 朋之
JMP体験セミナー	H29.9.28	六本木ヒルズ	仲島 日出男
SEM Users Meeting	H29.10.5	東京大学	秋山 稔
EPMA 表面分析 Users Meeting	H29.10.6	東京大学	秋山 稔
清酒酵母・麴研究会	H29.10.10	北とぴあ	齋藤 健太
MSフォーラム	H29.10.11	東京コンファレンスセンター有明	仲島 日出男 常見 崇史
平成29年度日本醸造学会大会	H29.10.11～12	北とぴあ	樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
酵素分析研修	H29.10.13	東京電機大学 鳩山キャンパス	成澤 朋之
FT-IR ラマン技術セミナー	H29.10.20	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	常見 崇史
食品分析向けサンプル前処理ワークショップ	H29.10.24	アジレント・テクノロジー(株) 芝浦オフィス	仲島 日出男
クライオSEMワークショップ	H29.10.30	かながわサイエンスパーク	常見 崇史
第88回関東信越国税局酒類鑑評会技術研究会	H29.11.1	財務省 関東信越国税局	横堀 正敏 樋口 誠一 和田 健太郎 齋藤 健太
全国食品技術研究会	H29.11.1	つくば国際会議場(エポカルつくば)	成澤 朋之
食品のテクスチャー測定講習会	H29.11.2	文京シビックセンター(文京シビックホール・文京都税事務所)	常見 崇史
高付加価値食品の開発フォーラム	H29.11.8	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	仲島 日出男
農学部公開セミナー	H29.11.11	東京大学農学部・大学院農学生命科学研究科	成澤 朋之
オンラインデータベース「医中誌Web」操作研修	H29.11.14	埼玉県立久喜図書館	鶴菌 大
平成29年度NBRC微生物実習講習会	H29.11.17	(独)製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター	和田 健太郎
日本官能評価学会2017年大会	H29.11.26	大妻女子大学 千代田キャンパス	齋藤 健太
日本接着学会関東支部若手交流会2017年度第3回勉強会	H29.12.1	東京工業大学 大岡山キャンパス	飯塚 真也
分析機器MSユーザーズミーティング	H29.12.1	東京大学 本郷キャンパス 浅野地区	仲島 日出男 常見 崇史 成澤 朋之
植物ゲノム編集技術ワークショップ	H29.12.5	筑波産学連携支援センター	和田 健太郎
全国市販酒類調査品質評価(オブザーバー参加)	H29.12.7~8	関東信越国税局	齋藤 健太
ウルトラマイクローム機器説明会	H29.12.12	ライカマイクロシステムズ	常見 崇史
AACCI日本支部平成29年度第2回講演会	H29.12.18	(社)日本パン技術研究所	仲島 日出男 成澤 朋之
中小企業大学校 公設試験研究機関研究職員研修(座学研修)	H30.1.9~12	中小企業大学校東京校	山川 翔平 笠原 章裕
信頼性の高い試験結果を提供するために(ISO/IEC 17025に基づく品質保証について)	H30.1.12	埼玉県衛生研究所	和田 健太郎
東京大学地域振興研究会	H30.1.12	東京大学伊藤国際学術研究センター・ホール	成澤 朋之
中小企業大学校 公設試験研究機関研究職員研修(現場研修)	H30.1.15~1.19	中小企業大学校東京校	鳥羽 遼子
微生物セミナー	H30.1.19	TKP東京駅前カンファレンスセンター	富永 達矢
接着シンポジウム	H30.2.1	ベルサール秋葉原	飯塚 真也

研修機関・講座名	期 間	場 所	研修者
第17回産技研・産技連LS-BT合同発表会	H30.2.7	(国研)産業技術総合研究所 つくばセンター	常見 崇史 鶴菌 大
ウルトラマイクローム操作説明会	H30.2.16	埼玉県産業技術総合センター	常見 崇史
食品包装検定試験	H30.2.16	日本包装機械工業会	飯塚 真也
次世代自動車支援センター埼玉 軽量化研究会 技術セミナー	H30.2.21	(公財)埼玉県産業振興公社	飯塚 真也
Bio電顕セミナー	H30.3.5	かながわサイエンスパーク	常見 崇史
CAEを活用した構造解析技術(モデル化実践編)	H30.3.7~9	ポリテクセンター関東	山川 翔平
日本農芸化学会2018年度大会	H30.3.15~19	名城大学天白キャンパス	仲島 日出男 常見 崇史 成澤 朋之
(株)日本テクノセンター 『CFD(数値流体力学)の基礎と最適設計による高性能化への応用』	H30.3.27	(株)日本テクノセンター 本社	鳥羽 遼子

◆職場研修

名 称	期 日	会 場	参加人数
競争的資金に係る研修会 講師:事業化支援室 巻島秀男	H29.7.12	埼玉県産業技術総合センター 6A会議室	10
競争的資金に係る研修会 講師:事業化支援室 巻島秀男	H29.7.20	埼玉県産業技術総合センター 北部研究所 会議室	10

9.2 運営委員会の開催

埼玉県産業技術総合センターの事業・研究業務の効果的な運営を図るため、外部有識者からなる「埼玉県産業技術総合センター運営委員会」を1回開催し、業務内容等を検討した。

9.2.1 開催状況

- (1) 平成29年度産業技術総合センター運営委員会
- ① 日 時:平成30年3月9日(金)
 - ② 場 所:埼玉県産業技術総合センター 5階交流サロン
 - ③ 議 題 「SAITEC の本年度の活動経過報告について」
 - ④ 参加人数
運営委員 7人 埼玉県 10人 計17人

9.2.2 運営委員

(50音順)		
伊藤鉄工(株)	代表取締役	伊藤 光男 氏(副委員長)
東洋大学	工業技術研究所 所長	川口 英夫 氏
埼玉大学	理事・副学長	佐藤 勇一 氏(委員長)
(国研)産業技術総合研究所	中小企業連携室長	鈴木 隆之 氏
(株)河村屋	代表取締役社長	染谷 庄一郎 氏
埼玉工業大学	工学部 教授	福島 祥夫 氏
(株)右門	代表取締役	町田 明美 氏
(株)ドリマックス	代表取締役	松本 英司 氏